

No. _____

平成28年度使用

学校教育法附則第9条の規定による 教科用図書（一般図書）選定資料

宮 城 県 教 育 委 員 会

— 目 次 —

| 種 目 | 頁 |
|----------------------------------|---|
| 特別支援学校（知的障害）・特別支援学級用教科用図書の採択について | 1 |

<小学校用>

| 種 目 | 頁 |
|-------------------------------|-------|
| 選 定 資 料 一 覧 | 2～3 |
| 学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）一覧 | 4～5 |
| 教科用図書（一般図書） [生 活] | 6～19 |
| 教科用図書（一般図書） [国 語] | 20～27 |
| 教科用図書（一般図書） [算 数] | 28～36 |
| 教科用図書（一般図書） [図画工作] | 37～40 |

<中学校用>

| 種 目 | 頁 |
|-------------------------------|-------|
| 選 定 資 料 一 覧 | 41～42 |
| 学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）一覧 | 43～44 |
| 教科用図書（一般図書） [社 会] | 45～48 |
| 教科用図書（一般図書） [理 科] | 49～50 |
| 教科用図書（一般図書） [美 術] | 51～53 |
| 教科用図書（一般図書） [保健体育] | 54～56 |
| 教科用図書（一般図書） [職業・家庭] | 57～61 |
| 教科用図書（一般図書） [英 語] | 62～64 |

<資料 文部科学省著作教科書>

| 種 目 | 頁 |
|---------------|-------|
| こ く ご ・ 国 語 | 65～66 |
| さ ん す う ・ 数 学 | 67～69 |
| お ん が く ・ 音 楽 | 70～71 |

特別支援学校（知的障害）・特別支援学級用教科用図書の採択について

1 採択について

給与の対象となる教科用図書（以下、「教科書」と表記）は、義務教育諸学校の児童生徒が、各学年の課程において使用するものであり、かつ、「無償措置法」に定める採択方式により採択されたものである。

- ・ 小学校、又は中学校の特別支援学級で学校教育法附則第9条の規定による一般図書を使用できるのは、特別の教育課程による場合で、検定済教科書、文部科学省著作教科書を使用することが適当でない場合に限られている。
- ・ 教科書の種類及び使用義務は、学校教育法第34条第1項及び附則第9条による。
- ・ 学校教育法附則第9条による一般図書とは、「検定済教科書（小学校・中学校用教科書）及び文部科学省著作教科書（☆印本等）以外の教科書」である。

2 採択の順序（4段階）

- (1) 当該学年用検定済教科書
- (2) (1)が能力、その他の理由で使用に適さない場合
 - ・ 検定済教科書の下学年用教科書（中学校で使用する下学年用には、小学校用も含む）
- (3) (2)が能力、その他の理由で使用に適さない場合
 - ・ 文部科学省著作教科書
- (4) (3)が能力、その他の理由で使用に適さない場合
 - ・ 学校教育法附則第9条による教科用図書〔一般図書〕

3 留意事項

- (1) 一般図書（絵本等）の採択は、検定済教科書に準じて採択するものとする。
- (2) 文部科学省著作教科書について
 - ① 「こくご☆」、「こくご☆☆」、「こくご☆☆☆」及び「国語☆☆☆☆」について
 - ・ 「こくご☆」、「こくご☆☆」及び「こくご☆☆☆」については、小学部及び小学校第1学年から第6学年の間に、児童の障害の程度に即して教育課程に適合するように使用する。
 - ・ 「国語☆☆☆☆」については、中学部及び中学校第1学年から第3学年の間に、生徒の障害の程度に即して教育課程に適合するように使用する。
 - ・ 「こくご☆」を使用後に「こくご☆☆」を使用し、「こくご☆☆」の使用後に「こくご☆☆☆」を使用する。
 - ② 「さんすう☆」、「さんすう☆☆(1)」、「さんすう☆☆(2)」、「さんすう☆☆☆」及び「数学☆☆☆☆」については、「こくご☆」、「こくご☆☆」、「こくご☆☆☆」及び「国語☆☆☆☆」と同じである。（「さんすう☆☆(1)」と「さんすう☆☆(2)」は2冊1セット）
 - ③ 「おんがく☆」、「おんがく☆☆」、「おんがく☆☆☆」及び「音楽☆☆☆☆」についても、「こくご☆」、「こくご☆☆」、「こくご☆☆☆」及び「国語☆☆☆☆」と同じである。

《小学校用》 選定資料一覧

| 文 部 科学省 著 作 教科書 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|-------|-------|---------|---|---|---|-----|---|---|---|---|
| | | | 低 | 中 | 高 | | | 低 | 中 | 高 | | | 低 | 中 | 高 | |
| | 国 | ☆ | ◎ | ○ | △ | 算 | ☆ | ◎ | ○ | △ | 語 | ☆☆☆ | △ | ○ | ◎ | |
| | ☆☆ | △ | ◎ | ○ | | ☆☆(1) | ○ | ◎ | △ | | | | | | | |
| | 語 | ☆☆☆ | △ | ○ | ◎ | | ☆☆(2) | ○ | ◎ | △ | | | | | | |
| | 【 生 活 】 | | | | | | | 【 国 語 】 | | | | | | | | |
| 学 校 教 育 法 附 則 第 九 条 に よ る 教 科 用 図 書 〔 一 般 図 書 〕 | 幼児絵本シリーズ くだもの (福音館書店) | のりものいっぱい図鑑 いろいろ501台 (チャイルド本社) | 絵図鑑シリーズ8 やさいのずかん (岩崎書店) | これなあに？ずかん (パイ インターナシ ョナル) | 指さし・指なぞり あいうえお (ひかりのくに) | ◎ | ○ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| | あかちゃんのためのえ ほん 第1集 どうぶつ (3冊セット) (講談社) | やさしいからだのえほん 1 からだのなかは どうなってるの？ (金の星社) | 子どもの生活3 マナーをきちんとおぼ えよう！ (偕成社) | 母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい 手づくり教室 (さ・え・ら書房) | ミーミとクークのあいう えお (ひさかたチャイルド) | ◎ | ○ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | △ |
| | 単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる (あかね書房) | パノラマえほん でんしゃのたび (ひさかたチャイルド) | りかのこうさく1ねん (小峰書店) | イラスト版発達に遅れ のある子どもと学ぶ性 のはなし (合同出版) | くまたんの はじめて シリーズ① くまたんの よめるよ よめるよ あいうえお (小峰書店) | ◎ | ○ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | △ |
| | えほん よんで！② おいしいおと なあに？ (あかね書房) | こども きせつの ぎょうじ絵じてん 増補新装版 (三省堂) | じぶんでじぶんをまも ろう1 ぜったいにつ いていかないよ！ ゆ うかい・つれさりにあ わない (あかね書房) | | ゆつくり学ぶ子のため の「こくご」入門編2 (ひらがなの読み書き) (同成社) | ◎ | ○ | △ | △ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | △ | ◎ | ○ |
| | 幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん (福音館書店) | みぢかなかがく シリーズ 町たんけん ーはたらく人 みつけたー (福音館書店) | 子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー (偕成社) | | ことばのあいうえお (岩崎書店) | ◎ | ○ | △ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |
| | いちねんめいろ (ほるぷ出版) | 東京パノラマたんけん (小峰書店) | 坂本廣子のひとりでク ッキング2 昼ごはんをつくろう！ (偕成社) | | ぐりとぐら (福音館書店) | ◎ | ○ | ○ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |
| | かばくん・くらしのえ ほん2 かばくんのおかいもの (あかね書房) | 改訂新版 体験を広げるこどもの ずかん1 どうぶつえん (ひかりのくに) | 子どもの健康を考える 絵本4 からだがすきなたべもの なあに？ (偕成社) | | 言葉図鑑 ① うごきのことば (偕成社) | ○ | ◎ | ○ | △ | △ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |
| | 202シリーズ たべもの202 (ひかりのくに) | 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季 (福音館書店) | ちびまる子ちゃんのあ んぜんえほん どうしたらいいの？じ しん・かじ (金の星社) | | 言葉図鑑 ⑥ くらしのことば (偕成社) | ○ | ◎ | ○ | △ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |

〔一応の目安として〕

◎：使用するのに適合している。
△：ほとんど使用するのに適さない。

○：一部使用できる。
∖：使用するのに適さない。

| | | | | |
|--------------------------|-------|---|---|---|
| 文 部 科学省 著 作 教科書 | | 低 | 中 | 高 |
| | 音 ☆ | ◎ | ○ | △ |
| | ☆☆ | △ | ◎ | ○ |
| | 楽 ☆☆☆ | △ | △ | ◎ |

【 国 語 】

【 算 数 】

【 図画工作 】

| | | | | | |
|--|--|--|--|---|--|
| 学 校 教 育 附 則 第 九 条 に よ る 教 科 用 図 書 「 一 般 図 書」 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (ひらがなのことば・文・文章の読み) (同成社) | ミーミとクークのあか・あお・きいろ (ひさかたチャイルド) | 21世紀幼稚園百科⑥ かずあそび1・2・3 (小学館) | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり, くり下がり, 2けたの数の計算) (同成社) | かがくのとも傑作集 (わいわい・あそび) しんぶんしでつくろう (福音館書店) |
| | ○ ◎ ○ | ◎ ○ △ | ○ ◎ ○ | △ △ ○ | ◎ ○ △ |
| | かたかなアイウエオ (あかね書房) | あかちゃんとおかあさんの絵本⑥ ハティちゃんの まる・さんかく・しかく (金の星社) | 三省堂 こども かずの絵じてん (三省堂) | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算, かけ算, わり算) (同成社) | あそびのひろば 1 はんがあそび (ポプラ社) |
| | ○ ◎ ○ | ◎ ○ △ | △ ◎ ○ | △ △ ○ | ◎ ○ ○ |
| | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (かたかな・かん字の読み書き) (同成社) | ミーミとクークの1・2・3 (ひさかたチャイルド) | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応, 1～5の数, 5までのたし算) (同成社) | | あそびの絵本17 えのぐあそび (岩崎書店) |
| | ○ ◎ ○ | ◎ ○ △ | △ ◎ ○ | | ○ ◎ ○ |
| | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (文章を読む, 作文・詩を書く) (同成社) | あかちゃんとおかあさんの絵本 5 ハティちゃんの いち・に・さん (金の星社) | 音のでる知育絵本⑥ とけいがよめるようになる!! とけいくん (ポプラ社) | | かがくのとも傑作集 (わいわい・あそび) かみコップでつくろう (福音館書店) |
| | △ ○ ◎ | ◎ ○ △ | ○ ○ ◎ | | ○ ◎ ○ |
| | おむすびころりん (偕成社) | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎, 比較, なかま集め) (同成社) | かずのほん 3 0から10までのたしざんひきざん (童心社) | | あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく (学研マーケティング) |
| | △ ○ ◎ | ◎ ○ ○ | △ ○ ◎ | | △ ○ ◎ |
| バムとケロのおかいもの (文溪堂) | おかあさん だいすき1, 2, 3 (あかね書房) | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算, ひき算, 位取り) (同成社) | | たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ 1 (さ・え・ら書房) | |
| △ ○ ◎ | ◎ ○ ○ | △ ○ ◎ | | △ ○ ◎ | |
| えほん かんじ1 (あかね書房) | とけいのえほん (戸田デザイン研究室) | かぞえてごらん ぜんぶで100 (偕成社) | | あそびの絵本6 ねんどあそび (岩崎書店) | |
| △ ○ ◎ | ○ ◎ ○ | △ ○ ◎ | | △ ○ ◎ | |
| かんじのえほん 漢字の絵本 (岩崎書店) | かずのほん (福音館書店) | さがしてごらん 100にんかくれんぼ (偕成社) | | えがうまくなるほん5・6さい対象 (ひかりのくに) | |
| △ ○ ◎ | ○ ◎ ○ | △ ○ ◎ | | △ ○ ◎ | |

※ 軽い知的障害のある児童を基準にしているので、実態に応じて適宜採択すること。
 ※ △の場合でも、児童の障害の程度によっては一部使用できるものもあるので、採択に当たっては十分検討すること。

《小学校》

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書一覧(平成28年度)

| No. | 種目 | 発行者コード | 発行者名 | 番号 | 旧番号 | 書名 |
|-----|----|--------|--------------|------|-------|---|
| 1 | 生活 | 28-1 | 福音館書店 | B06 | | 幼児絵本シリーズ くだもの |
| 2 | 生活 | 10-1 | 講談社 | 501 | | あかちゃんのためのえほん 第1集 どうぶつ(3冊セット) |
| 3 | 生活 | 01-1 | あかね書房 | 001 | | 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる |
| 4 | 生活 | 01-1 | あかね書房 | 502 | | えほん よんで!② おいしいおと なあに? |
| 5 | 生活 | 28-1 | 福音館書店 | 549 | | 幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん |
| 6 | 生活 | 80-6 | ほるぷ出版 | 548 | | いちねんめいろ |
| 7 | 生活 | 01-1 | あかね書房 | H02 | | かばくん・くらしのえほん2 かばくんのおかいもの |
| 8 | 生活 | 27-1 | ひかりのくに | D01 | | 202シリーズ たべもの202 |
| 9 | 生活 | 17-1 | チャイルド本社 | 508 | | のりものいっぱい図鑑 いろいろ501台 |
| 10 | 生活 | 07-2 | 金の星社 | E01 | | やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなってるの? |
| 11 | 生活 | 27-3 | ひさかたチャイルド | 550 | | パノラマえほん でんしゃのたび |
| 12 | 生活 | 11-4 | 三省堂 | 537 | ← A03 | こども きせつのぎょうじ絵じてん 増補新装版 |
| 13 | 生活 | 28-1 | 福音館書店 | M06 | | みちかなかがくシリーズ 町たんけん -はたらく人みつけた- |
| 14 | 生活 | 10-5 | 小峰書店 | F04 | | 東京パノラマたんけん |
| 15 | 生活 | 27-1 | ひかりのくに | I01 | | 改訂新版 体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん |
| 16 | 生活 | 28-1 | 福音館書店 | G04 | | 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季 |
| 17 | 生活 | 02-1 | 岩崎書店 | F08 | | 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん |
| 18 | 生活 | 06-1 | 偕成社 | Q03 | | 子どもの生活3 マナーをきちんとおぼえよう! |
| 19 | 生活 | 10-5 | 小峰書店 | B01 | | りかのこうさく1ねん |
| 20 | 生活 | 01-1 | あかね書房 | 546 | | じぶんでじぶんをまもろう1 ぜったいについていけないよ! ゆうかい・つれさりにあわない |
| 21 | 生活 | 06-1 | 偕成社 | Z01 | | 子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー |
| 22 | 生活 | 06-1 | 偕成社 | X02 | | 坂本廣子のひとりでクッキング2 昼ごはんつくろう! |
| 23 | 生活 | 06-1 | 偕成社 | J04 | | 子どもの健康を考える絵本4 からだがすきなたべものなあに? |
| 24 | 生活 | 07-2 | 金の星社 | 619 | | ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん どうしたらいいの?じしん・かじ |
| 25 | 生活 | 76-16 | パイ インターナショナル | 514 | | これなあに?ずかん |
| 26 | 生活 | 11-1 | さ・え・ら書房 | D01 | | 母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室 |
| 27 | 生活 | 11-8 | 合同出版 | コード外 | | イラスト版発達に遅れのある子どもと学ぶ性のはなし |
| 28 | 国語 | 27-1 | ひかりのくに | 659 | | 指さし・指なぞり あいうえお |
| 29 | 国語 | 27-3 | ひさかたチャイルド | 517 | | ミーミとクークのあいうえお |
| 30 | 国語 | 10-5 | 小峰書店 | C01 | | くまたんのはじめてシリーズ1 くまたんのよめるよよめるよ あいうえお |
| 31 | 国語 | 20-5 | 同成社 | B02 | | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)□(ひらがなの読み書き) |
| 32 | 国語 | 02-1 | 岩崎書店 | E03 | | ことばのあいうえお |
| 33 | 国語 | 28-1 | 福音館書店 | H21 | | ぐりとぐら |
| 34 | 国語 | 06-1 | 偕成社 | O01 | ← 001 | 言葉図鑑1 うごきのことば |
| 35 | 国語 | 06-1 | 偕成社 | O06 | ← 006 | 言葉図鑑6 くらしのことば |
| 36 | 国語 | 20-5 | 同成社 | A01 | | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)□(ひらがなのことば・文・文章の読み) |

※番号は、一般図書受領システム上の図書番号です。(旧番号は需要システム時使用)

※無償給与対象は児童生徒のみです。冊数欄には教師用数を含めないで下さい。(教師用は有償となります)

《小学校》

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書一覧(平成28年度)

| No. | 種目 | 発行者コード | 発行者名 | 番号 | 旧番号 | 書名 |
|-----|----|--------|-----------|-----|-------|--|
| 37 | 国語 | 01-1 | あかね書房 | A02 | | かたかなアイウエオ |
| 38 | 国語 | 20-5 | 同成社 | A02 | | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き) |
| 39 | 国語 | 20-5 | 同成社 | A03 | | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版) □(文章を読む, 作文・詩を書く) |
| 40 | 国語 | 06-1 | 偕成社 | H01 | | おむすびころりん |
| 41 | 国語 | 78-12 | 文溪堂 | 503 | | バムとケロのおかいもの |
| 42 | 国語 | 01-1 | あかね書房 | A03 | | えほん かんじ1 |
| 43 | 国語 | 02-1 | 岩崎書店 | E01 | | かんじのえほん 漢字の絵本 |
| 44 | 算数 | 27-3 | ひさかたチャイルド | B01 | | ミーミとクークのあか・あお・きいろ |
| 45 | 算数 | 07-2 | 金の星社 | B03 | | あかちゃんとおかあさんの絵本6 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく |
| 46 | 算数 | 27-3 | ひさかたチャイルド | B02 | | ミーミとクークの1・2・3 |
| 47 | 算数 | 07-2 | 金の星社 | B02 | | あかちゃんとおかあさんの絵本5 ハティちゃんの いち・に・さん |
| 48 | 算数 | 20-5 | 同成社 | C01 | | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1(量概念の基礎, 比較, なかま集め) |
| 49 | 算数 | 01-1 | あかね書房 | I02 | | おかあさん だいすき1. 2. 3 |
| 50 | 算数 | 20-4 | 戸田デザイン研究室 | 009 | | とけいのえほん |
| 51 | 算数 | 28-1 | 福音館書店 | 636 | | かずのほん |
| 52 | 算数 | 12-2 | 小学館 | B06 | | 21世紀幼稚園百科6 かずあそび 1・2・3 |
| 53 | 算数 | 11-4 | 三省堂 | A04 | ← 510 | 三省堂 こども かずの絵じてん |
| 54 | 算数 | 20-5 | 同成社 | C02 | | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2(対1対応, 1~5の数, 5までのたし算) |
| 55 | 算数 | 30-2 | ポプラ社 | 551 | | 音のでる知育絵本⑩ とけいがよめるようになる!! とけいくん |
| 56 | 算数 | 20-1 | 童心社 | A03 | | かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん |
| 57 | 算数 | 20-5 | 同成社 | C03 | | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3(6~9のたし算, ひき算, 位取り) |
| 58 | 算数 | 06-1 | 偕成社 | 754 | | かぞえてごらん ぜんぶで100 |
| 59 | 算数 | 06-1 | 偕成社 | 804 | | さがしてごらん 100にんかくれんぼ |
| 60 | 算数 | 20-5 | 同成社 | C04 | | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり, くり下がり, 2けたの数の計算) |
| 61 | 算数 | 20-5 | 同成社 | C05 | | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算, かけ算, わり算) |
| 62 | 図工 | 28-1 | 福音館書店 | E14 | | かがくのとも傑作集 (わいわい・あそび)しんぶんしてつろう |
| 63 | 図工 | 30-2 | ポプラ社 | A01 | | あそびのひろば1 はんがあそび |
| 64 | 図工 | 02-1 | 岩崎書店 | A17 | | あそびの絵本17 えのぐあそび |
| 65 | 図工 | 28-1 | 福音館書店 | E18 | | かがくのとも傑作集 (わいわい・あそび)かみコップでつろう |
| 66 | 図工 | 06-2 | 学研マーケティング | I12 | | あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく |
| 67 | 図工 | 11-1 | さ・え・ら書房 | C01 | | たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1 |
| 68 | 図工 | 02-1 | 岩崎書店 | A06 | | あそびの絵本6 ねんどあそび |
| 69 | 図工 | 01-27 | ひかりのくに | 673 | | えがうまくなるほん5・6さい対象 |

※番号は、一般図書受領システム上の図書番号です。(旧番号は需要システム時使用)

※無償給与対象は児童生徒のみです。冊数欄には教師用数を含めないで下さい。(教師用は有償となります)

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|------------------------------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | 幼児絵本シリーズ くだもの | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) 記述内容に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な果物の特徴や名前について理解することができる内容である。 切ったり, 洗ったり, 皮をむいたりした状態の果物が示されており, 食への興味・関心を高めることができる内容である。 <p>(2) 組織と配列に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏の果物から始まり, 秋, 冬, 春と季節に応じた果物が考慮された内容になっている。 それぞれの果物について, そのままの状態と切るなどして食べられるようにした状態を挿絵で示すというパターンで配列されている。 <p>(3) 学習と指導に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで大きく写実的な絵が描かれていて, 見やすく分かりやすい。 平易な言葉がリズムよく繰り返され, 児童が期待感を持って聞くことができるように工夫されている。 果物を差し出す様子が描かれており, 読み手とのやりとりにも発展することができる。 <p>(4) 表現と体裁等に関すること (以下略す)</p> <ul style="list-style-type: none"> 淡い色彩だが, 背景が白になっているため形がとらえやすい。 表紙が厚く, 装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な果物の特徴や名前について理解することができる。また, 本の言葉を動作にし, 児童とやりとりしながら, 食への興味・関心を高めることができる内容である。主として, 低学年の使用に適しているが, 中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 913 1474 1032"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | あかちゃんのためのえほん 第1集 どうぶつ(3冊セット) | 発行者名 | 講談社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の特徴や名前などについて, 親しみながら学習できる内容である。 動物の親子が描かれており, 親と子の触れ合いを学べる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にいる動物や動物園などで見ることができる動物が, 適切な分量で3分冊の中に採り上げられている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を見たり, 平仮名を読んだり, 児童の発達段階に応じて学習できる内容になっている。 児童が見やすく分かりやすいように, 見開きで一つの絵が大きく描かれている。 挿絵の動物の動きを楽しみながら, 平仮名を学習できるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 淡い色彩だが, 背景が白になっているため形がとらえやすい。 紙が厚くしっかりしており, ページがめくりやすく, 児童にとって扱いやすいように配慮されている。 <p>(総評)</p> <p>動物の親子が楽しそうに関わり合っている絵を見たり, 文字を読んだりすることで, 動物に興味・関心を持ち, それぞれの名前が分かるように工夫されている。主として, 低学年の使用に適しているが, 中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 1906 1453 2024"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|--------------------------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる | 発行者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や形を認識したり，素材の感触を楽しんだりしながらページ内に隠された動物を探す内容となっている。 身近な動物が登場し，児童が親しみを持ちやすいようになっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 7種類の色，形，感触で構成されている。 色，形，感触を表す擬態語や擬音語，動物の名前が平仮名で表現されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで一つの色と形を学習することができる。さらに触れて感触の違いを楽しむページを通して擬態語や擬音語を学習することができるように工夫されている。 視覚に障害がある児童にとっても，感触を楽しみながら学習を進めることができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページ当たりの文字数が少なく，平仮名を認識しやすくなっている。 仕掛けページが右側に設けられており，開きやすい形状になっている。 紙質がよく，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>色や形，擬態語，擬音語，動物の名前について，見たり触ったりしながら楽しく学習を進めることができるように工夫されている。</p> <p>主として，低学年の使用に適しているが，中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1098 891 1468 1012"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | えほん よんで!② おいしいおと なあに？ | 発行者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物が飲んだり食べたりする親しみやすい様子に擬音語が示され，実際の場面を想像しやすく表現されている。 児童にとって身近な食べ物が登場し，楽しみながら読み進められる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで，左ページに平仮名で擬音語が書かれ，右ページに動物の食事風景が描かれるパターンで配列されている。そのため，擬音語から食べ物や食べる様子を想像したり，挿絵から擬音語を考えたりすることができるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べる時の擬音語と調理する時の擬音語が併記されており，身の周りの音を言葉で表現する学習をより深めることができるように工夫されている。 子供が好きなメニューが多く，日常の食事や調理に関心を持つことができる内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙が厚く，体裁がしっかりしている。 文字が大きく読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>擬音語を学びながら，食べ物や調理に関する学習に関連付けることができるように工夫されている。動物の食事風景が楽しく描かれおり，児童が興味・関心を持ち学習することができる内容になっている。</p> <p>主として，低学年の使用に適しているが，中学年も一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1088 1868 1458 1989"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|------------------------------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 幼児絵本シリーズ どうぶつのおかあさん | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな動物の親子の触れ合いについて学べる内容になっている。 ・ 動物の親子の関わりを見て、自分と家族との関わりに関心を持つことができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵が大きく1ページ当たりの文字が少なく、児童が読みやすい分量となっている。 ・ 動物の親子の様子とそれを説明する文章が、見開きにまとめられるパターンの繰り返しで分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どのページを開いても、動物の親子が触れ合う様子の絵が描かれ、児童の興味・関心を喚起するように工夫されている。 ・ 説明文が簡潔で主語と述語が分かりやすく記述され、親と子の関わりが学習しやすくなっている。 ・ 挿絵が写実的で、実物を想起しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活字の大きさや字形が見やすく、色彩や印刷も鮮明である。 ・ 紙質がよく装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>動物の親子の関わりが、児童に親しみやすい絵と文で分かりやすく説明されている。動物だけでなく、自分の家族との関わりに関心が広げることができる内容になっている。主として、低学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 819 1453 943"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 いちねんめいろ | 発行者名 | ほるぷ出版 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節的行事や季節の特色に関連付けた迷路遊びや絵探し遊びを楽しむことができる内容である。 ・ 各月や季節の行事、特色について理解を深めることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節的行事と季節を表す特徴的要素が整理され、明瞭に配列されている。 ・ 各季節が象徴的に表現され、分かりやすく工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 迷路遊び、絵探し遊びに数的要素も加えられ、発展的な学習ができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人物や動物等の表情が豊かで、色彩が鮮明なイラストが描かれており、児童が親しみやすく、興味・関心を持って見ることができる。 ・ しっかりとした装丁で仕上げられている。 <p>(総評)</p> <p>迷路遊びや絵探し遊びを楽しみながら、季節的行事や季節の特色を理解できるように工夫されている。</p> <p>主として、低学年の使用に適しているが、中学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 1850 1453 1973"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|-----------------------------|------|--------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | かぼくん・くらしのえほん2 かぼくんのおかいもの | 発行者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 母親との買い物を通して、社会生活への関心や意欲を喚起するとともに仕組みについても学習できる内容になっている。 ・ いろいろな店で扱っている物について、その名称などを確認したり受け答えしたりしながら学習を進められる内容になっている。 ・ 日常生活でよく使われる会話文が挿入されており、実生活に役立てることができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家を出るところから、買い物をして帰宅するところまでの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。 ・ 集中して聞き通すことができる適当な分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 店の絵が大きく描かれ、店ごとに身近な商品が採り上げられていて、児童が興味・関心を持てるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表紙が厚く紙質もよい。 ・ 淡い色合いの絵が多いが、背景が白色のため一つ一つの形をしっかりとらえることができるように工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>児童が身近な社会に興味を持ち、生活に関連付けて考えようとする意欲が喚起されるような構成になっている。 主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 927 1474 1050"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | 202シリーズ たべもの202 | 発行者名 | ひかりのくに | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物が五十音順に写真と平仮名文字で掲載され、食事の場面と結び付けながら学習できるように配慮されている。 ・ クイズコーナーがあり、児童の意欲を喚起しながら学習を進めることができる。 ・ 児童が食への関心を持ち、自分の食生活を振り返ることができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の伝統的料理や外国の食べ物などが同じページに並んでおり、食べ物への興味・関心が喚起される構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物の特徴をとらえやすい鮮明な写真が使われ、児童の興味・関心を喚起しやすいように工夫してある。 ・ 平仮名の筆順が示されており、書写指導に関連付けることができる内容である。 ・ 1から202まで、全ての食べ物に番号が記載されており、数に関する指導に関連付けることができる内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 表紙が厚く、しっかりとした装丁である。 <p>(総評)</p> <p>児童の興味・関心を喚起するような食べ物の写真が五十音順に掲載され、数量も数字で示されている。平仮名や数についても楽しみながら学習できるように工夫されている。 主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1718 1474 1841"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|---|----|---------------------------------|------|---------|
| 種目 | 生活 | 書名 | のりものいっぱい図鑑 いろいろ501台 | 発行者名 | チャイルド本社 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会で活躍している乗り物について、興味・関心を持って学習することができる内容になっている。 ・ 社会や科学への視野を広げ、知識を深める学習につながるように配慮がなされている。 ・ 働く車、乗用車、新幹線、電車、飛行機、船、未来の乗り物などの種類に区分され、乗り物の働きや役割について学べる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の生活の中で目にしやすい乗り物を最初に配置することで、他の乗り物へ関心を広げながら学習を進めていくことができるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車種や車名などが正確に記述しており、児童の知的欲求を満たしながら、より発展的な調べ学習につながるような内容となっている。 ・ 文字による説明が簡潔で分かりやすく、乗り物のしくみや働きにも興味・関心を持って学習できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きのページに写真や図がバランスよくレイアウトされている。 ・ 紙が厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>いろいろな乗り物を知ることにより、身近な社会や科学について関心を持って学習することができるように工夫されている。乗り物に関連する職業や公共交通機関などの学習にも活用できる。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年の一部でも使用できる。</p> | | | | |
| 評価 | 生活 | 書名 | やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなってるの？ | 発行者名 | 金の星社 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の生活から感じられる体への疑問を、分かりやすいイラストと簡単な言葉を使って解説している。 ・ 体の仕組みや健康についての関心を高めることに適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男の子と女の子の体の紹介し、その後、骨格、血液、呼吸、消化・吸収、排せつと紹介されていく内容が組織的、系統的に配列され、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親しみやすく単純化したイラストで体の仕組みを表現し、複雑な体の働きを分かりやすく説明できるように工夫されている。 ・ 男女の体の違いから性に関する指導に取り組んだり、消化・吸収の学習から食育に取り組んだり、発展的に学習することができる内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷が鮮明で、装丁もしっかりしている。 ・ 本の見向きを変えることで、縦長の人体を理解しやすく表現している。 <p>(総評)</p> <p>体について親しみやすいイラストと簡単な文章で分かりやすく説明してあるので、児童が興味を持って学習することができる内容になっている。体の各部位の名称から体の内部の構造や働きについてまで児童の発達段階に応じて学習することができるように配慮されている。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年も一部使用できる。</p> | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|------------------------|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | パノラマえほん でんしゃのたび | 発行者名 | ひさかたチャイルド | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海辺の町から山間の町まで走る電車を、鳥瞰図を用いてダイナミックに描いている絵本である。 自分が住む地域の風景を思い描きながら、身の周りの社会や自然の様子、季節の変化に関心を持つことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海辺の町、都市部、農村などの町並みが描かれ、いろいろな地域の実態に応じることができる内容となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 海、川、湖、山などの自然の様子やその周辺に住む人の生活が描かれており、想像力を働かせながら読み進めることができる内容になっている。 町並みや風景が詳細に描かれているので、動物や建物の名前、いろいろな職業などの言葉を学習することができる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きページが更に観音開きになり、左右に大きく開くページ構成であり、児童の興味・関心を喚起することができる体裁である。 表紙は堅ろうで、しっかりした装丁である。 <p>(総評)</p> <p>走る電車に沿った風景が詳細に描かれ、それぞれの町並みからいろいろな産業を知ることができるよう配慮されている。そこに住む人々の生活を想像しながら多様な学習に関連付けることができる。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年、高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 954 1474 1077"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | こどものきせつのぎょうじ絵じてん 増補新装版 | 発行者名 | 三省堂 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統的な年中行事について、その行事の意義や由来を大きな絵を使って解説する内容となっている。 様々な体験活動が紹介されており、制作活動、調理活動など児童の興味・関心に応じることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年中行事や季節を代表する花、食べ物などが1月から順に12月まで、同じパターンで配列されていて、どのページから見ても分かりやすいよう工夫されている。分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ページや内容によって、絵や構成に変化があり、興味・関心を喚起しながら学習できる工夫がされている。 保護者や指導者向けの解説や資料も多く、様々な学習の展開ができるよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が親しみやすい絵が随所に見られ、絵と文字のバランスやレイアウトが適切である。表紙は厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>一年を通しての行事や暮らしについて、月ごとに分かりやすく配列されている。行事に関連する歌や道具、季節の花なども掲載されており、児童の実態に応じて活用できるよう配慮されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1921 1474 2045"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|-------------------------------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | みじかなかがくシリーズ 町たんけん ーはたらく人みつけたー | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 町探検の様子を採り上げていく中で、吹き出しやイラストを効果的に使い、町で働く人々の生き生きとした姿を分かりやすくとらえることができる内容となっている。 身近な生活場面を具体的に描くことで、自立や社会参加に向けて、身の周りの生活へ適応する力を養うことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活や地域に結び付く場面が広角とクローズアップの視点で採り上げられており、系統的に学習を進める上で、効果的な配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店・会社・屋外で働く人たち、町の中の施設等、豊富な職種を採り上げることで、それぞれの職業を理解したり、人々との触れ合いに気付いたりしながら、他の教育活動へも発展させて学習することができる。 児童が探検しながら町の様々な場所を巡っていく展開となっており、児童の興味・関心を喚起するように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 細部まで詳しく色彩豊かに描写されている。前後のページとの関連付けも正確である。 紙質も良く、堅ろうな装丁になっている。 <p>(総評)</p> <p>克明な絵で町の様子やいろいろなところで働く人たちの姿が描かれ、日常生活を分かりやすく図示している。地域調べの学習に活用できるよう工夫されている。</p> <p>主として高学年に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 927 1474 1050"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | 東京パノラマたんけん | 発行者名 | 小峰書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大都市東京の様子を上空からの描写で表現しており、空港や東京ドームなど、様々な施設を採り上げている。 交通機関や都市の施設、生活についての分かりやすい解説があり、自立を促すような内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市の風景が広角的に掲載されており、上空からなど、様々な角度から見ることによって、都市についての基礎的な理解を図る配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストに解説が付記されていることで、教師との学習でも一人での学習でも使用でき、多様な特性や能力に応じた指導ができるように配慮されている。 児童がテレビなどで時折目にする施設や風景のイラストが多く使われており、興味・関心を喚起するよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真では強調されないような建物の特徴的な部分などを、分かりやすく詳細にイラストで表現している。 紙質や装丁が良く、堅ろうである。 <p>(総評)</p> <p>東京の様子を空から見た絵と説明文で端的に説明しており、有名な施設や名所について楽しみながら、具体的に学習できる内容になっている。</p> <p>主として、高学年に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 1912 1453 2036"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--------|---|--------|--------------------------------|------------------|--------|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 生 活 | 書 名 | 改訂新版 体験を広げるこどもの ずかん1 どうぶつえん | 発 行 者 名 | ひかりのくに | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物園で飼育されている動物を絵や写真で紹介し、生き物に興味・関心を持つことができるような内容になっている。 人と比較して動物の大きさを知る手掛かりを示したり、動物園で働く人の仕事内容を示したりするなど、生き物を様々な視点から学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 知識を身に付けるだけでなく、主体的に観察したり、調べたりできるように、きめ細かな内容が組織的に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊富な写真や解説は、児童の興味・関心や特性に応じて活用できる。巻末の資料や随所にある豆知識等の記述も、発展的な学習を効果的に活用できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と写真及び説明文が効果的に組み合わせられており、動物について疑問を解決したり、知識を身に付けたりしやすい構成になっている。 絵や写真の色彩が鮮明で装丁もよい。 <p>(総 評)</p> <p>児童になじみのある動物園の動物が、写真と絵で豊富に紹介され、その理解と観察の仕方が発展的に学習できるように工夫されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種 目 | 生 活 | 書 名 | 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季 | 発 行 者 名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 四季ごとに道端にある身近な植物と虫や鳥と一緒に描かれ、身の回りの自然について、年間を通して学習できる内容である。 野外での体験活動を促したり、自然への興味・関心を喚起したりできるような内容が網羅されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで季節ごとに身近な植物や虫や鳥の様子が紹介されており、季節と動植物との関連が理解しやすいように配列されている。季節ごとの分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きから更に観音開きになるページもあり、季節ごとの植物や虫や鳥の様子と四季の変化を眼前の風景のようにとらえることができるよう工夫されている。 季節や場所に応じて虫や鳥の生態や植物の育つ様子が豊富に紹介してあり、児童の発達の段階等に応じて発展的応用的な学習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写実的で色彩豊かな絵は、実際の場面を想起させる視覚的効果がある。 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>道端の風景の中によく見られる植物と虫や鳥の絵が豊富に掲載されており、児童が興味を持って学習できる内容になっている。また、季節の変化から植物の様子や虫や鳥のくらしまで、児童の発達に応じて学習ができるように編集されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|---------------------------|------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん | 発行者名 | 岩崎書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節ごとの身近な野菜の種、葉、花、実が、カラーの絵で豊富に、かつ分かりやすく紹介されている。 身近な野菜についての絵や解説から、自然や食生活への関心を促し、栽培などの体験活動や野外での観察等に発展させるのにも適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 春から秋にかけての畑の様子を織り交ぜて、それぞれの野菜が種から芽を出し、育っていく様子が順に採り上げられている。季節に応じた学習に効果的である。 様々な野菜を、花、実、種、芽、葉、根の別にページごとにまとめて示すことで、それぞれの野菜の特徴に気付き、細かく観察しやすいように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な野菜や、各部分の様子について、絵を見ながら確認できる。種が発芽し開花して実になるまでが、数種類の野菜を採り上げ対比されており、興味・関心を持って取り組める。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの絵が丁寧に描かれており、表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な野菜を扱っており、絵を使って分かりやすく説明することで、児童の興味・関心を喚起するよう配慮されている。季節ごとの野菜の種類や育ち方を具体的に学習できる内容になっている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 965 1474 1088"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | 子どもの生活3 マナーをきちんとおぼえよう！ | 発行者名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の基本的な生活習慣に焦点を当て、食事やトイレなど具体的場面での一連の動作について解説し、マナーについての理解を深め、社会性の向上を促すことができる内容である。 それぞれの場面で、動作の手順等が分かりやすい挿絵で示されており、児童が実際に練習や実践を重ねることで、社会的自立を促せるような配慮がなされている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中でも児童が想起しやすい基本的な場面が取り上げられており、教師と一緒に学習することで効果的に理解できる配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見出しが明確に示され、更に状況や場面をイメージできる挿絵が多く盛り込まれており、具体的な指導に結び付けやすくなっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導の重点となる事項を、流れに沿った挿絵や吹き出しで強調するなどの工夫がなされており、文と挿絵の配置も適切である。 <p>(総評)</p> <p>生活習慣上の基本的事項が扱われており、児童の生活を豊かなものにしていくために必要な内容構成である。日常生活で見落としがちな点を探り上げ、確認しながら学習を進めることができる。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、低学年や中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1090 1908 1461 2031"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|---|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | りかのこうさく1ねん | 発行者名 | 小峰書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身の周りの草花や石、紙、磁石、輪ゴムなど、身近な材料でおもちゃを作り実際に楽しく遊べる内容になっている。 遊びや制作などの体験活動を通して、自然や身近にある素材に関心を持たせながら、生活経験を広げたり、個に応じた余暇活動に発展させたりできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 散策などで見つけたもの、生活の中の身近な素材を使ったものなど、項目ごとによいような遊びにつながられるか分かるように区分されており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節に合った野山や川原での草花遊びや影遊び、風や磁石や輪ゴムを使った動くおもちゃづくりなどを採り上げ、自然等、理科的事象への興味・関心を喚起するように工夫されている。 作品の作り方や遊び方などが順序立てて簡単に分かりやすく提示されており、児童の実態に合わせた学習活動に活用しやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵や写真が大きく掲載されており、視覚的にも大変見やすく構成されている。また、紙質、装丁ともにしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な植物や素材に目を向け、それを使った作品作りや遊びをとおして、自然の不思議さや素材の持つ特性などを学習できるように工夫されている。</p> <p>主として高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1098 913 1465 1039"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | じぶんでじぶんをまもろう1 ぜったいについていかないよ ゆうかいつれさりにあわない | 発行者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全に過ごすための考え方や、誘拐や連れ去りなどの状況下での行動について、分かりやすい挿絵と台詞で、具体的な場面を想定しながら、児童の社会適応能力の向上を図る学習ができる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 誘拐、連れ去りについて日常的に起こりうる危険な場面を想定し、児童にも分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 吹き出しを使った多くの挿絵と、場面ごとの分かりやすいストーリー構成、児童に問いかけたり、注意を促したりする工夫があり、学習意欲を喚起できる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単純ですっきりと描かれた挿絵がバランスよく配列され、視覚的にも分かりやすい。 重要な部分は、色を変えたり太字にしたりするなどの工夫が見られる。また、厚紙を使用し、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常生活において、危険な目に遭わないように、自分の身を自分で守るための心構えを、具体的な場面をたくさんの挿絵を使って分かりやすく説明している。実践的な生活指導にも有効な内容となっている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1098 1861 1465 1986"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|--------|--------------------------------|------------------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 生 活 | 書 名 | 子どものマナー図鑑 1 ふだんの生活のマナー | 発 行 者 名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活を過ごしていく上で、覚えておきたい基本的なマナーを様々な場面ごとに採り上げ、イラストで具体的に学習できる構成である。 身近に経験することの多い場面の手順やマナーについて説明されており、様々な生活場面での適応能力や社会性の向上を図ることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活に沿った多くの場面が設定され、手の洗い方や掃除の仕方等、詳細な手順で理解を図ることができるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事やトイレでのマナー、相手とのコミュニケーションにおけるマナーなど、内容も豊富で、長期に渡る指導にも適している。 解説は詳細で丁寧であり、教師と一緒に学習することで、より理解を深め、児童の発達や特徴に合わせて学習できるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面ごとに見出しが付いていて分かりやすく、紙質や装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>基本的な生活習慣を身に付けるためのマナーから、社会生活を気持ちよく過ごすためのマナーまで幅広く扱っており、状況を想起しやすいイラストを見ながら、具体的に学習できるよう配慮されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 952 1474 1072"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種 目 | 生 活 | 書 名 | 坂本廣子のひとりでクッキング 2 昼ごはんをつくろう！ | 発 行 者 名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常食べている簡単な料理の名前や材料、調理の仕方が分かり、食べ物への興味・関心を持つことができる内容である。 主食を中心としたメニューを通して、基本的な道具の扱い方やお茶の入れ方などが取り扱われており、実生活に生かしやすい内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 約束、準備、調理、片付けまで、調理に係る共通する一連の内容を身に付けることができるように組織されている。 調理について、道具や材料の準備と調理の仕方の二つで構成されていて、挿絵を見ながら順序よく調理することができるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵や写真などが適切に提示されていて、興味を持って学習に取り組めるように配慮されている。 基本メニューとともに素材の違う応用的なメニューも示され、実態に応じて発展的に取り組める。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成までの手順が見開きで見やすく配置され、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>料理ができるまでを分かりやすく紹介しており、食生活の興味・関心を引き出すことができる。また、児童が調理の手順を理解しやすいようにレイアウトが工夫されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1915 1474 2036"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|-------------------------------------|------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 | 子どもの健康を考える絵本4 からだがすきなたべものなあに？ | 発行者名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな食品が挿絵で紹介されていて、児童が健康な体づくりのために必要な栄養について学習できる内容である。 ・ 話し掛けるような文章で構成されており、挿絵を活用しながら考えることを促すような内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食と体との関係が、順序良く配列されており、段階的に理解できるように工夫されている。 ・ 身近にある食品を交通信号の赤、黄、緑の三色に分けて栄養素の働きを示し、楽しく分かりやすく学習に取り組めるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近にある食品の挿絵がたくさん提示されていて、興味・関心を喚起するように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部分的に活字の細かい箇所があるが、文字の色を変えたり枠を付けたりという配慮がある。挿絵の色彩が鮮明で見やすく、装丁もしっかりしている。 ・ すべて平仮名表記で、また片仮名にはすべてルビが表記され、読みやすく工夫されている。 <table border="1" data-bbox="1114 862 1487 985"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> <p>(総評)</p> <p>身近にある食品がたくさん採り上げられているので、全般的に親しみやすく分かりやすい内容となっている。また、体を作る、動かすなどの働きをする栄養素についての理解と、バランスの良い食事についても考えることができるように内容が工夫されている。高学年の使用に適している。</p> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | △ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | △ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 | ちびまる子ちゃんのおんせんえほん どうしたらいいの？じしん・かじ | 発行者名 | 金の星社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単なアニメのストーリーをとおして、火の用心や地震への備え方、対応の仕方などについて親しみを持ちながら学習することができる内容である。 ・ 火事や地震への備え方と対応についての具体的な行動が紹介されており、家庭生活や学校生活で実際に役立つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「火の用心」「避難訓練」「地震への備え」の三つの内容でまとめられており、児童の実態に応じて活用できる。 ・ 三つの内容について、それぞれ8ページずつ簡単なストーリー形式で説明されており、分量が適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なじみのあるアニメキャラクターを採り入れており、児童が興味・関心を持ちながら学習することができる。 ・ 登場人物の表情が豊かで、動作や状況が分かりやすく描写されているため、児童が理解しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな色彩で描かれており、文字も見やすい大きさである。 ・ 文章による説明を補う形で、適切な位置に分かりやすい挿絵が描かれている。 <p>(総評)</p> <p>なじみのあるアニメキャラクターによる簡単なストーリーをとおして、火の用心や地震への備え方と対応の仕方について、児童が興味・関心を持って学習することができる。学んだことを家庭や学校生活で実際に役立つことができる。主として、高学年の使用に適しているが、低学年、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1088 1870 1461 1993"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|----------------------------------|------|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 生活 | 書名 これなあに？ずかん | 発行者名 | パイ インターナショナル | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で見聞きする仕事について、働く人の様子や仕事で使う道具を分かりやすくとらえることができる内容となっている。 児童にとってあこがれる働く人たちの役割や工夫が紹介されており、働くことへの関心が高まるような内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産や製造、販売、運輸、医療など日常生活を支えたり、警察や消防など地域生活を守ったりする仕事が組織的に配列されている。 日常生活や地域で目にする仕事が14種類あり、適切な分量になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事や道具が平仮名と片仮名で表記され、仕事名は英語でも表記してあり、児童の発達段階に応じた学習ができるように配慮されている。 見開き2ページに一つの仕事について働く様子とその道具がイラストで示され、仕事の内容を短い文で説明しており、興味・関心を喚起するように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人と関わりながら働く姿や仕事場の様子がカラフルなイラストで示され、働くことに親しみを感じる表現になっている。 製本は体裁がよく、堅ろうである。 <p>(総評)</p> <p>身の周りや社会で働く人たちの仕事をイラストと文字で紹介しており、職業や働くことに興味・関心を持ちやすいように工夫されている。仕事の目的や配慮点、普段、目にするのが少ない仕事についても簡潔に記述されており、他の教育活動と関連させることができる。主として、中学年の使用に適している。低学年の一部や高学年の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1107 972 1477 1093"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| 種目 | 生活 | 書名 母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室 | 発行者名 | さ・え・ら書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実生活ですぐに役立つ作品を、基本的な運針からししゅうや染色、織物など様々な技法を覚えながら、仕上げられる内容になっている。 身近にあるいろいろな材料を利用した作品例が紹介されており、気軽に取り組める内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的簡単な技法で短時間で作れる物から難しい技法を必要とする作品まで系統的に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例が写真で紹介されていて、興味・関心を喚起するように工夫されている。また、図工や算数などのように複数の教科を関連させて学習できるように作品例やイラストが提示されている。 基本的に見開き2ページに1作品を紹介し、制作工程も簡潔にまとめられ、分かりやすい。また、写真や挿絵を見ながら、自分なりの工夫を考えられるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な物が作品例として採り上げられ、児童が作りたいという魅力を感じられるようになっている。 漢字にルビが付いていて、分かりやすい。装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>簡単な手芸を通して、作品を作る、飾る、使う楽しさを十分に味わえるように工夫されている。比較的簡単な技法から難しい技法を必要とする作品まで、幅広く採り上げていて、実態に応じて使用できる。高学年の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1906 1473 2027"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | △ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | △ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|--------|--------------------------|------------------|------|
| 種 目 | 生 活 | 書 名 | イラスト版発達に遅れのある子どもと学ぶ性のはなし | 発 行 者 名 | 合同出版 |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じて必要とされる性の知識としくみについて、体の特徴と心の在り方の視点からバランスよく採り上げられている。 性の違いを人間関係においてどのように踏まえていくかにも記述がなされており、性についての人権尊重についても記されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の体について関心を持つことから始まり、男女での体の特徴を知り、それぞれの性行動について説明されていて、段階を踏まえた内容となっている。 年齢や児童の実態に応じた内容で活用できる配列がなされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 項目に応じて目安とする年齢層が示されているが、児童の実態に応じて活用できる体裁となっている。 新たに生まれてくる赤ちゃんを通して、命の大切さに気づけるような内容も採り上げられている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 吹き出しの付いた親しみやすい挿絵が多く採り入れられていて、視覚的に分かりやすいような体裁となっている。 漢字にはルビがられており、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>性教育について正面から採り上げ、科学的な根拠に基づいて、段階を踏まえた構成となっている。将来身に付けることが望まれるような内容にも及んでおり、生活だけでなく他の領域と関連させて活用することができる。</p> <p>主として、高学年での使用に適しているが、一部中学年でも使用できる。</p> | | | | |

| | | |
|---|---|---|
| 低 | 中 | 高 |
| △ | ○ | ◎ |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|----------------------|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 指さし・指なぞり あいうえお | 発行者名 | ひかりのくに | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・ 一文字一文字にしっかりと注目しながら、指なぞりをすることによって、文字の形を感覚的に習得することができる。</p> <p>(2) ・ 見開きに一文字だけ取り上げ、その文字をじっくり学習できるよう配慮されている。文字は五十音順に配列され、最後の「あいうえおひょう」で確認できる構成である。</p> <p>(3) ・ 見開きの左側に、動物の特徴を強調した写真が掲載されている。写真を見ながらいろいろな言葉を投げ掛けることにより、指さしや言葉を引き出していくことができる。</p> <p>(4) ・ 見開きの右側に、平仮名が立体的に大きく適度な太さで示されており、形に集中して指なぞりができるように配慮されている。</p> <p>(総評) 見開きで写真と一つの文字をしっかりと対応させつつ、指さしや指なぞりなどをしながら、文字に親しんだり習得したりすることができる。 また、その文字に関連のある短い文章や言葉がページの下に載っているため、発展的な学習が可能である。 主として低学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1106 981 1474 1084"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 ミーミとクークのあいうえお | 発行者名 | ひさかたチャイルド | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・ 日常生活で目にする物や動物などの挿絵と文字を対応させることにより、平仮名の習得が無理なく進められるように工夫されている。</p> <p>(2) ・ 見開きに「あ行」の五文字というように文字を示し、行のまとまりごとに平仮名に慣れ親しめるように配列されている。</p> <p>(3) ・ 文字に関連した言葉と挿絵が一つずつ提示されており、文字と言葉と挿絵を関連させて学習できるように配慮されている。学習のガイドとしてミーミとクークが各ページに描かれ、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。</p> <p>(4) ・ 色彩が鮮明で、特に五十音の文字が強調されている。紙質が良く、装丁もしっかりしている。</p> <p>(総評) 平仮名と挿絵を対応させながら学習でき、文字や言葉の学習に自然に取り組める構成である。巻末には、五十音表が示されており、平仮名の読み書きの学習のまとめとしても活用できる。 主として低学年の使用に適しているが、挿絵を使いながら生活と結び付けて会話をするなどの学習に発展させていくことで、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1106 1881 1474 1984"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|---|------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | くまたんのはじめて シリーズ① くまたんのよめるよ よめるよ あいうえお | 発行者名 | 小峰書店 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本を通して学習した言葉や文字を、そのまま実生活の中で生かせる内容となっている。 主人公の生活を通して平仮名五十音に親しむ構成になっており、児童の興味・関心が喚起される内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名が五十音順で配列されており、1ページに一文字ずつ、そのページで学習する文字が表記されている。 挿絵の内容を短文に表すことで、言葉に親しめるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公の生活の様子を示した挿絵が描かれており、それを見ながら文字を覚えられるばかりでなく、楽しく会話ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が柔らかく、適当な余白があり、挿絵と文が読みやすく配置されている。 <p>(総評)</p> <p>見開きで示された大きめの挿絵を見ながら、平仮名と文に親しめる内容となっている。はじめて「あいうえお」を学ぶ際に、挿絵で様子を思い浮かべたり、動作化したりしながら、児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。</p> <p>主として、低学年の使用に適しているが、挿絵を使いながら主人公の様子を表現させるなどの学習を発展させていくことで、中学年でも一部使用できる。</p> | | | | | | | | | | |
| 価 | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (ひらがなの読み書き) | 発行者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を見ながら、促音、拗音、拗長音、拗促音を含めた平仮名の読み書きができ、単語が書けるようになるための内容になっている。 文字の読み書きの基礎となる異同弁別から始まり、読み書きを系統的に学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 異同弁別から始まり、発音は清音から濁音と半濁音へ、線のなぞりから模写へと、教材の配列が易から難へと配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直接文字を書き込めるページがあり、使いやすい。文字の書き取り練習では、筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きく鮮明で読みやすい。簡単な挿絵で課題を効果的に提示している。 <p>(総評)</p> <p>平仮名の読み書きを挿絵とともに段階的、系統的に学習できる構成になっている。文字を読む力、文字を正しく書く力が育成される指導の展開ができるように配慮されている。</p> <p>主として、低学年の使用に適しているが、促音、拗音、拗長音なども学習内容に含まれているため、中学年でも一部使用できる。</p> | | | | | | | | | | |
| 価 | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|-----------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | ことばのあいうえお | 発行者名 | 岩崎書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページごとに、一人又は二人の子供が様々な動作をしており、その動作に関連した言葉を五十音順に表している。 挿絵や言葉を基に、児童自身の体験を教師や友達と話し合うことのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアのある挿絵により、生き生きとした画面構成になっている。児童が動作化を通して、体感しながら言葉を習得できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名だけではなく片仮名、ローマ字が各ページに掲載されており、児童が既習事項を繰り返して学習するだけでなく、発展的な学習に取り組めるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面に応じて、活字の大きさや書体を変えており、児童が興味を持つような表現になっている。紙質や装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日常的な行動や様子を表す言葉と分かりやすい挿絵により、平仮名五十音に対する興味・関心が喚起されて、実生活で使用できることを意識している。片仮名、ローマ字の学習に発展することも可能である。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1091 981 1458 1084"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | ぐりとぐら | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が森で大きな卵に出会い、知恵を出し合ってカステラを作り上げ、仲間と一緒に食べるという、場面の展開を楽しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文節間に余白が作られていたり、言葉遊びを取り入れてあったりして、文が読みやすく内容が理解しやすいように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の表情や動きが豊かであるとともに、たくさんの動物や調理器具などが登場し、児童の興味・関心をひくことができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が豊かで柔らかく親しみの持てる絵である。紙質は手になじみ、装丁はしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>平仮名五十音がもつ言葉のリズム感を大切に、言葉遊びを用いて効果的に学習できるよう配慮されている。聞いたり読んだりして言葉に親しむことから、読解の学習へ発展させることが可能である。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1091 1912 1458 2016"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|---|----|---|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (ひらがなのことば・文・文章の読み) | 発行者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平仮名の単語の読みから短い文章の読み取りまで学習できる内容になっている。 助詞や形容詞，接続詞，主語，述語などの文法も学習できるようになっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単語から短い文，文章へと構成されており，文字も大きい字から小さい字を使用するなど，易から難へと配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 発音の練習や絵と言葉を対応させる学習，挿絵や文を手がかりに質問に答える学習まで，段階的に言語や読解の力を身に付けることができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が挿絵から自分の経験したことを基にイメージをふくらませながら，楽しく学習に取り組めるように工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>発音から文法事項の理解や物語の読解まで，幅広く取り組めるように工夫されている。また，全ての内容が平仮名で表記されているので，平仮名で内容を読み理解する力を養うのに適している。</p> <p>主として，中学年の使用に適しているが，低学年や高学年でも一部使用できる。</p> | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | かたかなアイウエオ | 発行者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな挿絵と簡単な文章で構成され，絵本として楽しく片仮名の学習ができるような内容になっている。 リズムカルな文章構成で，絵が文と一体となっていて自然に片仮名を習得することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 五十音順で構成されている。それぞれの音で，多くの例が示され，児童の発達に応じて学習できるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 白抜きで文字を強調し，リズムカルな文とそれを表す挿絵を組み合わせることで，児童が興味・関心を持ちながら学習できるように工夫されている。片仮名にルビが振られていて分かりやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が鮮明で見やすく，装丁もしっかりしている。厚手の良質な紙を使用しており，扱いやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの片仮名について，親しみやすい挿絵と簡単な文章で分かりやすく説明しており，絵本として，楽しみながら学習できるように配慮してある。</p> <p>主として，中学年の使用に適しているが，低学年や高学年でも一部使用できる。</p> | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|-------------|------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | おむすびころりん | 発行者名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の代表的な民話の一つで、人間の生き方や道德上の教えや諭しをテーマとした内容である。 リズムカルな語り口調の文章を通して、民話特有の言葉の響きを楽しむことができる。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じような二つの場面を繰り返し取り上げることにより、両者の内容を対比させて理解しやすいようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 会話や擬態語、擬音語が多く使われており、読み聞かせを通して、会話の面白さや言葉の響きやリズムを味わうことができる。また、劇へと発展させたり、道德と関連させて学習したりすることもできる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>素朴な中にも温かく、親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、劇化も可能である。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | バムとケロのおかいもの | 発行者名 | 文溪堂 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主人公が友達と一緒に市場へ出掛ける話で、日常生活に身近なエピソードを盛り込んだ内容である。 読み聞かせを通して、絵を見ながら考えたり想像したりすることができる内容となっている。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵と簡潔な文章によってテンポよくストーリーが展開されている。文中に日常よく使われる言葉が多く、児童が理解しやすいように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の表情や動きが豊かで、児童の興味・関心をひくことができるような配慮がなされている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> はっきりした色彩で表現されており、描写も細かで丁寧である。紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>買い物に行くという身近な設定で、その楽しさや失敗したことなどを、児童が共感したり、考えたりできる内容になっている。挿絵の表現が豊かで、児童が豊かに想像したり、話を発展させたりできるよう配慮されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|--------------|------------------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 国 語 | 書 名 | えほん かんじ1 | 発 行 者 名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校1, 2年の配当漢字に多い象形文字や指事文字を中心に uptake, 漢字の成り立ちを簡単な物語によって分かりやすく表している。 漢字は, それ自体が物や事態を表しているという, 漢字学習で大切なポイントを押さえた内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の成り立ちについて組織的に配列され, 最後に読みの確認ができ, 実際の生活の中で読んだり, 書いたりする学習に活用できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 象形文字や指事文字としての漢字の成り立ちが, 分かりやすい絵で示されており, 児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く, 装丁がしっかりしている。絵や文字, 文のレイアウトが適切である。 <p>(総 評)</p> <p>日常よく使われる漢字を中心に, 成り立ちを物語風に分かりやすく描いているので, 親しみやすく, 児童が興味・関心を持って学習を進めることができる。主として, 高学年の使用に適しているが, 中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種 目 | 国 語 | 書 名 | かんじのえほん漢字の絵本 | 発 行 者 名 | 岩崎書店 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事物の名称に関する漢字や日常生活に即した動作, 事象に関する漢字などが採り上げられており, 漢字の読み書きや意味を理解するのに適した内容である。 小学校1, 2年生で習う漢字を中心に uptakeしながら, 考えたことを話したり, 文に表したりする学習に適した内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ページごと, あるいは見開き2ページに, 関連した漢字が挿絵と一緒に示されており, 漢字の意味を分かりやすく捉えることができるように配列してある。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は漢字の意味が分かるように簡潔に描かれており, 説明を聴きながら楽しく読めるように漢字の配列も工夫されている。読み仮名や送り仮名が, 色分けして併記されていて, 児童が特性や能力に応じて読めるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く, 装丁もしっかりしている。色彩が鮮明で見やすい。 <p>(総 評)</p> <p>分かりやすい漢字の表記と挿絵により, 漢字の読み書きや意味を理解しやすい内容になっている。主として, 高学年の使用に適しているが, 中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|---|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 | ミーミとクークのあか・あお・きいろ | 発行者名 | ひさかたチャイルド | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量や図形の学習の基礎となる色の弁別を学習できる内容である。 身近な動物や植物、乗り物などを題材として採り上げており、実物と関連させて色について学習することができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な12色が採り上げられており、児童が学習するのに適切な分量である。 赤・青・黄色の3色については、それぞれ4ページずつ、その他の色については2色で1ページ程度で描かれており、最後のページには12色すべての色が紹介されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な動物や植物、乗り物などが描かれ、同じ色の仲間集めなどの学習にも活用できる。 描かれている物に平仮名で名前が表示されており、児童にとって分かりやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。 文字は丸ゴシック体で使用されていて、見やすい。 <p>(総評)</p> <p>身近な動物や植物、乗り物などがシンプルな描画と彩色で表現されているので、児童が興味・関心を持ち、楽しく学習を進めることができる。 主として、低学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 | あかちゃんとおかあさんの絵本 6 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく | 発行者名 | 金の星社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な動物や家の中にある道具などを題材にして、丸、三角、四角の特徴を採り上げており、基本的な図形について学習するのに適した内容である。 丸い物、三角の物、四角の物を探すことで、遊びながら身の回りの形に興味・関心を持つことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの図形について、挿絵の数を少しずつ増やして提示したり、最後のページでは三つの図形を組み合わせ提示したりするなど、易から難へ無理なく学習できるように配慮されている。 挿絵の中からたくさんの基本的な図形が探し出せるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きにしたとき、一方のページには言葉遊びを採り入れた文が書かれ、もう一方のページにはそれに対応した挿絵が描かれていて、児童が特性や能力に応じて発展的な学習にも取り組むことができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は、一つの図形に対して単色で彩色されているため、図形に着目しやすい。 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>シンプルな彩色と黒の縁取りにより、挿絵が見やすく、基本的な図形の特徴を理解しやすい。また、身近な物を採り上げることで、身の回りの形へ興味・関心を広げることができる内容である。 主として、低学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|---|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 ミーミとクークの1・2・3 | 発行者名 | ひさかたチャイルド | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の挿絵と簡単な文により，1から10までの数概念を楽しく学習できる内容である。 一つ一つの挿絵が大きく，絵を指さして実際に数えながら学習するのに適している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字，数詞，簡単な文と挿絵が同じレイアウトで見開きにまとめられているため，見やすく，分量も適当である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の挿絵は，児童の興味・関心が高まるように工夫されている。 3種類の助数詞を用い，数える対象によって数え方が異なることを理解しやすいように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵は，はっきりした色使いと黒の縁取りで描かれている。 紙質が良く，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>はっきりした配色と挿絵により，1から10までの数字と数詞の関係が見やすい。また，内容が理解しやすく，楽しく学習に取り組めるように工夫されている。主として，低学年の使用に適しているが，中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 954 1401 1077"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 あかちゃんとおかあさんの絵本 5 ハティちゃんの いち・に・さん | 発行者名 | 金の星社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な食べ物や動物などの挿絵を見ながら，1から10までの数概念を学習できる内容である。 1から10までの数字と数詞，数を関連付けて楽しく学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字と数量の関係が見開きで簡潔にまとめられており，数量が理解できるように大きな挿絵で示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びのおもしろさを生かした数え方を短文で紹介しており，挿絵と関連付けて数字や数詞が覚えられるように工夫されている。 数字，数詞，短文が左のページ，挿絵が右のページというように分けて掲載されていることで，挿絵と数字，挿絵と数詞，挿絵と短文を関連付けて見ることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字，数詞，短文が黒字で簡潔に表現され，挿絵は鮮やかな色彩で描かれている。 紙質が良く，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>1から10までの数概念について，鮮やかな色彩と単純化された大きな挿絵で楽しく学習できるように工夫されている。主として，低学年の使用に適しているが，中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 1895 1401 2018"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--------|--|---|----------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 算 数 | 書名 ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」 1 (量概念の基礎, 比較, なかま集め) | 発行 者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の日常生活に身近な題材の中から, 数量に関わる基礎的な内容を中心に採り上げて, 楽しく学習できる内容である。 挿絵をきっかけにして, 実際に見たり, 探したり, 比べたり, 作ったりすることで数量について理解できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事や遊びの中から, 様々な量の概念, 比較, 仲間集めが理解できるように, 段階的に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題の要点を押さえた簡潔な文で表現されている。また, ゲーム等の遊びの中で基礎的な数の概念を学ぶことができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい挿絵と語句で構成されている。 <p>(総 評)</p> <p>身近な場面や物を題材にしなが, 数量に関わる基礎的な内容を学習することができる。 主として, 低学年の使用に適しているが, 中学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 920 1401 1043"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | ○ | | | | | | | | |
| 種 目 | 算 数 | 書名 おかあさん だいすき 1, 2, 3 | 発行 者名 | あかね書房 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10種類の動物の親子のふれあいを見ながら, 数概念と数字の読み書きを楽しく学習できる内容である。 数の入門期にある児童が, 関心を持って数を数えたり, 数字のなぞり書きをしたりできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数の理解を高めるよう教材が配列され, 1から10までの数を段階的に学習できるように工夫されている。更に, 20までの数についても学習できるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字は大きく表示され, 番号と矢印により, 指でなぞりやすくなっている。 物語の要素を採り入れることで, 児童が動物の挿絵に興味・関心を持つことができるように工夫されている。 数字と動物の数を対応させることで, 数概念が育つように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く, 挿絵の配色が鮮やかである。 動物の挿絵に動きがあり, 視覚的に楽しめるようになっている。 <p>(総 評)</p> <p>数概念と数字の読み書きについて, 読み聞かせを通して楽しく学習できるように配慮されている。なぞり書きをしたり, 指差しして数えたりしながら数の学習をするのに適している。 主として, 低学年の使用に適しているが, 中学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1082 1899 1401 2040"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|---------|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 | とけいのえほん | 発行者名 | 戸田デザイン研究室 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一日の生活の流れに沿って、時計の読み方について挿絵から学習できる内容である。 ・ 生活と時刻とのつながりに関心が持てる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「時」の単位の読み方を中心に、「分」の単位の読み方にも触れ、時計への興味・関心が持てるよう配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字で書かれた時刻やアナログ時計とともに生活に沿った挿絵が示され、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活の様子と時計の挿絵が見開きで構成され、時計の読み方が分かりやすく示されている。また、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(総評)</p> <p>生活と結び付けながら時計の読み方を学習することに適している。 主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 | かずのほん | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物が登場する物語の展開を追いながら、一対一対応、多少の比較、10までの数概念を段階的に学習できる内容である。 ・ 身近な物や動物の挿絵を用いて、数の概念や数の多少に関心を向けることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間集めから合成・分解へと細かなステップで学習していくように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物の挿絵と分かりやすい言葉で数操作の仕方がイメージできるように配慮され、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵の配置や色彩が工夫され、動物や鳥などの表情や動きから、児童が親しみを感じるように配慮されている。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(総評)</p> <p>身近な挿絵で、一対一対応から10までの数が段階的に配列されている。主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|-------------------------------|------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 21世紀幼稚園百科 ⑥ かずあそび 1・2・3 | 発行者名 | 小学館 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1から10までの数概念について、数唱から合成や分解まで分かりやすく学習できる内容である。 1から10までの数の仕組みについて、数と数字を対応させたり、数の大小を区別したりできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一対一対応から10までの合成・分解、順序数、100までの数についての内容が、易から難へと配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物の個数と数字の対応が分かりやすく表記されており、理解がしやすいように工夫されている。 生活場面で使われる数字について、発展的に学習ができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物をイメージしながら数えられるように、写真が多く配置されている。また、厚紙を使用し、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>簡潔な問いに対応して、児童が具体物をイメージしながら数えられるように、身近な物の写真が配列されている。また、児童が興味・関心を持って、楽しく数概念を学習できるように工夫されている。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1080 994 1401 1133"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 三省堂 こども かずの絵じてん | 発行者名 | 三省堂 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「数える、集合、一対一対応、同数、多少、分解、0の概念、順番」など、毎日の生活のいろいろな場面での「数」について学習するのに適した内容である。 カレンダーや時計の読み方、助数詞、お金を採り上げることによって、実生活に生かすことができるように配慮された内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「1～5」、「6～10」、「1～10」、「2けたのかず」、「とけい」、「カレンダー」「おかね」について单元ごとに分けられており、児童の実態に合わせて学習できるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きのページに複数の学習内容が網羅されていて、多様な個性や能力に応じて発展的な学習に取り組むことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵はデザインや色調が明るく、ゴシック体の文字もはっきりしていて、児童にとって親しみやすい表現になっている。装丁もしっかりしていて、扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>数の合成・分解、集合、時計、買い物など日常生活に必要なことについて親しみやすい事柄を題材にして、分かりやすく構成されている。</p> <p>主として、中学年の使用に適しているが、高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1094 1890 1415 2029"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | ◎ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--------|---|--|---------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 算 数 | 書 名 ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」 2 (1対1対応, 1～5の数, 5までのたし算) | 発 行 者 名 | 同成社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一対一対応, 1から5までの数, 5までのたし算を段階をおって学習していく内容である。 ・ 集合数としての捉え方, 数字や数詞の読み書き, 記号(+, =)の意味などが詳しく採り上げられている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体物と数字を対応させながら, 数の基礎的な概念が段階的に理解できるように配慮されている。また, 具体物だけでなく, タイルなどを用い, 徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な言葉や挿絵で, 課題を効果的に提示している。 ・ 基礎的な例題の後に, 児童が書き込める練習問題が豊富に用意されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 字の大きさは適切であり, 見やすい。 ・ 概念形成の発達を促す操作活動例のイラストが適切に配置されている。 <p>(総 評)</p> <p>具体的な挿絵を使って, 5までの数概念が獲得できるように工夫されている。 主として, 中学年の使用に適しているが, 高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1094 981 1414 1128"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | ◎ | ○ | | | | | | | | |
| 種 目 | 算 数 | 書 名 音のでる知育絵本⑩ とけいが よめるように なる!! とけいくん | 発 行 者 名 | ポプラ社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アナログ時計の長針, 短針の位置と時刻の関係について, 実際に時計を操作しながら楽しく学習できる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時計の構造の説明から始まり, 長針, 短針の意味, 時刻の読み方へと細かなステップで学習できるよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アナログ時計が付いており, 児童が実際に操作できる。また, ボタンを押すと5分ごとに音声が出て時刻を知らせたり, 音声に合わせて時刻を合わせたりするゲーム機能があり, 児童の興味・関心を高めながら学習できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習を進めるステップごとにページの色を変え, 学習内容のまとまりが分かりやすくなっている。 ・ 色彩が鮮やかで, 紙質が良く, 装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>時計の絵本の中に音声機能のついた教材が組み込まれているため, 楽しみながら主に「何時何分」という時刻の学習ができる。 主として, 高学年の使用に適しているが, 中学年, 低学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1094 1904 1414 2051"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ○ | ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--------|---|---|----------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 算 数 | 書名 かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん | 発行 者名 | 童心社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びなどの具体的な場面の挿絵を題材に、0から10までの数のたし算とひき算を取り扱った内容である。 たし算、ひき算の典型的な場面を用いて、たし算、ひき算の意味を理解できるように配慮された内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> たし算ひき算の意味理解から数式による計算へと段階的に理解できるように、教材の配列が易から難へ配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明が簡潔で、タイルと人の絵を用いて「たす」「ひく」の数の操作と計算の意味が理解しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙質が良く、装丁もしっかりしている。数字やイラストが大きく見やすい。 <p>(総 評)</p> <p>たし算とひき算の意味について、児童に分かりやすい言葉と挿絵で説明されている。内容が精選されていて、例題も和や差が10以内の数で学習できるようになっている。主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1094 947 1414 1088"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | |
| 種 目 | 算 数 | 書名 ゆっくり学ぶ子のための 「さんすう」 3 (6～9のたし算、ひき算、位取り) | 発行 者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 6から9までのたし算、ひき算、不等号、位取り、2けたの数などを段階的に学習できる内容である。 「5のかたまり」を意識してタイルや図を多く使い、6から9までの数を視覚的に捉えながら学習できる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な例題の後に、児童が書き込める練習問題が豊富に用意されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵とタイルを用いて、6から9までのたし算とひき算の意味や、不等号、位取りなどについて、分かりやすい言葉と挿絵で例題を提示し、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵や矢印などで操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 <p>(総 評)</p> <p>2けたまでの数と1けたの数のたし算とひき算が、段階的に学習できるように工夫されている。主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1094 1865 1414 2007"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|--------------------|------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 | かぞえてごらん ぜんぶで100 | 発行者名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 100という数概念を、10のまとまりを単位として学習できるように構成されている。 ・ 野原，地中，木，水中，町並みなどを挿絵に採り入れ，身の回りの様々な場面に数が存在していることを示し，数を身近に感じられるよう配慮されている。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10のまとまりを単位として数を捉えられるように，挿絵の色や大きさ・方向・目印などが手掛かりにできるように配慮されている。 ・ ページごとに数える対象を動物や人など同じ素材にそろえてあり，助数詞についても意識できるように考慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単に数を数えるだけでなく，最終ページに，特定の対象物を探することができるように構成されており，発展的な学習としてたくさんの物の中から観点に合った物に着目できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵の動物などの表情が明るく色彩も鮮やかで，児童にとって親しみやすい表現になっている。 <p>(総評)</p> <p>100は，10のまとまりが10集まった数であることを，ページを開くごとに学習できる構成となっている。色彩が鮮やかで，児童が数えたいくなるような意欲を引き出す表現となっている。</p> <p>主として，高学年の使用に適しているが，中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 | さがしてごらん 100にんかくれんぼ | 発行者名 | 偕成社 | | | | | | |
| 評 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 100という数概念を，10ずつのまとまりとして囲んだり，分けたりする学習ができるように構成された内容である。 ・ 絵の中の人物を順序よく探したり，違いを弁別したりできる内容である。 | | | | | | | | | | |
| 価 | <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10ずつのまとまりとして意識的に数を捉えられるように，挿絵の人物の配置が縦横に工夫され，学習効果が上がるように考慮されている。 ・ ページごとに探す対象を提示し，短期記憶を保持したり，視野を調節したりしながら物事の弁別ができるように考慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10ずつのまとまりとして数えるだけでなく，吹き出しに応じて人や物を探したり，数えたりすることで，発展的な学習ができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵の人物の表情や背景が明るく色彩も鮮やかで，児童にとって親しみやすい表現になっている。 <p>(総評)</p> <p>10ずつのまとまりとして囲むことを繰り返し学習できる構成になっており，その中から弁別したり，見つけ出したりできるように工夫されている。</p> <p>主として，高学年の使用に適しているが，中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|--|------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり, くり下がり, 2けたの数の計算) | 発行者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近なものやタイルを用いて数量を意識できるように構成され、繰り上がり、繰り下がり、2けたの数の計算を段階的に学習できる内容である。 カレンダーの見方や数量の単位についても学習でき、実際の生活でも使うことができるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な例題の後に、児童が書き込める練習問題が豊富に用意されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰り上がりや繰り下がりの数式をイメージできるように「5-2進法」でのタイル操作を取り入れた練習問題が豊富に盛り込まれており、繰り返し学習することで基礎的な力が定着するように配慮されている。 位取りをタイルと関連付け、2けたの計算が理解しやすいように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと挿絵のバランスが良い。また、児童が学習するのに適当なページ数になっている。 <p>(総評)</p> <p>タイル操作を繰り返し学習できる構成になっていて、繰り上がり、繰り下がり、2けたの数の計算が、段階的に学習できるように工夫されている。</p> <p>前段階までの学習内容を身に付けた高学年の児童が、学習できるように構成されている。</p> <table border="1" data-bbox="1094 925 1414 1064"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | △ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | △ | ○ | | | | | | | | |
| 種目 | 算数 | 書名 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算, かけ算, わり算) | 発行者名 | 同成社 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3けたの数のたし算ひき算や、かけ算九九、かけ算、わり算、数量の単位、お金の種類の基礎について学習できる内容である。 お金の学習とタイル操作を関連づけることにより、筆算の学習に移行しやすいような配慮がされている。 文章題では、簡潔な一文で題意が捉えやすいことから、立式しやすくなっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 計算の学習では、タイルの操作方法や筆算の手順が分かるように、易から難へと配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 計算や文章題の練習問題を繰り返し学習することで、基礎的な力を定着できるように配慮されている。 かけ算九九を暗記しやすいように、かけ算の式に唱え方が書き添えられている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさと挿絵のバランスが良い。また、児童が学習するのに適当なページ数になっている。 <p>(総評)</p> <p>3けたから4けたまでのたし算ひき算や、1けた同士のかけ算、数量関係など豊富な内容になっている。前段階までの学習内容を身に付けた高学年の児童が、多くの問題を解きながら学習できるように構成されている。</p> <table border="1" data-bbox="1094 1879 1414 2027"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | 低 | 中 | 高 | △ | △ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | △ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|-------------------------------|------|-------|--|--|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 図工 | 書名 | かがくのとも傑作集(わいわい・あそび)しんぶんしでつくろう | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材である新聞紙をちぎる、丸める、折る、描くなどしたり、友達と一緒に引っ張り合ったり、組み立てたりして、素材だけでなく友達と十分関わりながら造形遊びを楽しむことができる内容である。 児童の興味・関心に応じて、作品を使って様々な体験活動を展開することができるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ちぎる、丸める、切るなどの簡単な技法から、接合する、組み立てるなどの技法まで幅広く取り入れることで、よりダイナミックな活動が展開できるように構成されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品で遊んでいる子供の表情が豊かで、また、イラストそれぞれにストーリー性があり、児童の造形遊びへの興味・関心を喚起できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しい絵柄で、作品例やイラストなどの色彩が美しく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>新聞紙と簡単な技法で、造形遊びの楽しさを十分に味わえるように工夫されている。</p> <p>主として低学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1014 1474 1137"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| | 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な素材との関わりによる初歩的な造形活動を通して、版画への興味・関心を引き出すことができる内容である。 手や野菜を使った簡単なスタンプ遊びからカッターで切り抜くステンシルまで、様々な技法を使いながら、用具の使い方にも慣れていくことができるよう工夫されている。 生活の中での作品の活用例が示されていて、生活を豊かにすることができるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節や行事との関連性に配慮されていて、生活に結び付いた構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作の手順を親しみやすいイラストと説明文で分かりやすく提示している。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例やイラストが児童の制作意欲を喚起させるように工夫されている。 落ち着いた色調で、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な素材と簡単な技法で、遊びを通して版画の楽しさを十分に味わえるように工夫されている。</p> <p>主として、低学年の使用に適しているが、中学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1933 1474 2056"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | ○ |
| | 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|-------------------------------|------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 図工 | 書名 | あそびの絵本17 えのぐあそび | 発行者名 | 岩崎書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵の具に親しむことで、造形表現についての興味・関心を持つことができるように配慮されている。 絵の具の特性を生かした様々な技法（混色，にじみ，型押し，吹き絵，吹き付け，合わせ絵など）が取り入れられ，楽しみながら造形遊びに親しむことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵の具に触ることから始め，段階を追って基礎的な技法に無理なく取り組めるような構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの制作活動を通して，次の制作や遊びへと発展できるように配慮されている。 見開き2ページの中に，完成作品と，準備物，制作方法が見やすく示されており，児童が理解しやすいように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見やすい紙面構成で，作品例の色彩が美しく，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>絵の具を使った簡単な技法で，造形遊びの楽しさを味わえるよう工夫されている。主として，中学年の使用に適しているが，低学年や高学年においても一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1003 1474 1126"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |
| 種目 | 図工 | 書名 | かがくのとも傑作集(わいわい・あそび)かみコップでつくろう | 発行者名 | 福音館書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙コップを様々な直線や曲線で切ることにより，多様な動きのある作品を作ることができる内容である。 出来上がった作品を使って，様々な遊びを展開しながら楽しむことができるよう工夫されている。 造形活動に親しみながら，はさみやカッターなど用具の使い方に慣れることができるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品づくりの方法や工夫が易から難へと配慮された構成となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 制作方法や遊び方が，表情豊かに描かれた挿絵と説明文で詳しく提示されていて，児童の興味・関心を喚起するように工夫されている。 劇遊びへと発展できるなど他の教科との関連性を持たせて学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生き生きとした見やすい紙面構成で色彩が美しく，装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>紙コップとはさみやカッターを使って，作品を作る楽しさを十分に味わえるように工夫されている。主として，中学年の使用に適しているが，低学年や高学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1792 1474 1915"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|----------------------------|------|-----------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 図工 | 書名 | あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく | 発行者名 | 学研マーケティング | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルや牛乳パック、空き缶など家庭にある廃材を使い、切る、貼る、塗るなどの簡単な技法で、工作の楽しさが味わえる内容である。 作品を使った体験活動やリサイクルを促すことで、環境や社会とのつながりを意識することができるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 準備や片付け、道具の使い方をしっかり学べるようになっている。 簡単に作れるおもちゃから生活に活用できるものまで、多様な素材や道具に触れながら、様々な技法を活用し制作できるよう教材の配列が配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作った後に遊べるものや生活に役立つものが採り上げられている。作品例が豊富な写真で紹介されており、児童の興味・関心を引き出すことができるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真による作品例の紹介が分かりやすく、児童が制作するときイメージしやすい。 制作工程が色彩豊かなイラストで紹介されており、見やすく工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>リサイクル意識を高めながら、身近な材料と簡単な技法を使って、楽しく作ったり遊んだりできるように工夫されている。主として高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 958 1473 1081"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 図工 | 書名 | たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1 | 発行者名 | さ・え・ら書房 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な技法でおもちゃや飾りを作ることを通して、工作の楽しさを味わえる内容である。 身近にある様々な材料や用具を用いながら、多様な作品を作ることができ、作品を生活の中で使用することができるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な技法で作ることができる題材が採り上げられている。児童の興味・関心に応じて、様々な作品を作って遊ぶことができるよう配慮された構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品で遊んでいる様子をイラストや写真で提示し、児童の工作への興味・関心を喚起することができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーモアのある表情豊かなイラストにより、楽しく見やすい紙面構成となっている。紙質がよく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>身近な素材と簡単な技法で、工作の楽しさを味わえるように工夫されている。主として、高学年での使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1921 1473 2045"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|-------------------|------|--------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 図工 | 書名 | あそびの絵本6 ねんどあそび | 発行者名 | 岩崎書店 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘土の特性である可塑性を生かし、素材との関わりを十分に楽しみながら造形活動に取り組むことができる内容である。 顔やカップなど身近なものを題材にして制作し、作品を生活に生かしたり、作品を使って遊んだりすることができるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘土の扱い方の基本から、板作りやひも作りなど様々な技法まで幅広く採り上げられており、段階的に取り組むことができるようになっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページの中に、完成作品と制作方法が見やすく示されており、分かりやすい構成である。 児童の発達段階に応じて、様々な技法の中から選択して活動できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストが簡潔で分かりやすく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>素材の特徴を生かした制作を通して、粘土遊びの楽しさを十分に味わえるように工夫されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1091 996 1461 1120"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 図工 | 書名 | えがうまくなるえほん5・6さい対象 | 発行者名 | ひかりのくに | | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描くコツが分かることで、児童の描画意欲を高めながら、想像力や観察力を養うことができる内容である。 身近な事物を採り上げて描く楽しさを味わわせることで、絵を描くことが好きになるように工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵を描く前の練習から複雑な絵まで、易から難へと段階的に描くことができるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が完成するまでの順序と描き方が示されており、分かりやすい構成である。 なぞり描きや自由に描くことができるページがあり、児童の発達段階に応じた活動ができるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ページがカラーで、描く意欲を高めるイラストが多用されており、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>線描きや色塗りなどの描画の活動を通して、絵を描く楽しさを味わえるように工夫されている。</p> <p>主として、高学年の使用に適しているが、中学年でも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1102 1921 1473 2045"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |

《中学校用》 選定資料一覧

| | | | | | | | | |
|--|---|--|---|---|--|--|---|---|
| 文部省 科学著作 教科書 | 国語☆☆☆☆ | | B | A | 数学☆☆☆☆ | | B | A |
| | | | ○ | ◎ | | | ○ | ◎ |
| | 【 社 会 】 | | | | 【 理 科 】 | | | |
| 学校 教育 法 附 則 第 九 条 に よ る 教 科 用 図 書 〔 一 般 図 書 〕 | | はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもののにほんちず (小学館) | | | 絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん ―野の花と虫たち― (岩崎書店) | | | |
| | | | ○ | ◎ | | | ○ | ◎ |
| | | はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもの せかいりょこう (小学館) | | | 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ (小学館) | | | |
| | | | ○ | ◎ | | | ○ | ○ |
| | | 子どものマナー図鑑4 おつきあいの マナー (偕成社) | | | 新版ふしぎ・ びっくり!? こども図鑑 ちきゅう (学研マーケティング) | | | |
| | | | ○ | ◎ | | | △ | ○ |
| | | 子どものマナー図鑑3 でかけるときの マナー (偕成社) | | | かいかたそだてかたずかん5 草花のうえかたそだてかた (岩崎書店) | | | |
| | | | ○ | ◎ | | | △ | ○ |
| | | マナーやルールがどん どんわかる! みちかなマーク 新装改訂版 (ひかりのくに) | | | かいかたそだてかたずかん3 動物・小鳥のかいかた そだてかた (岩崎書店) | | | |
| | | | △ | ◎ | | | △ | ○ |
| | 親子のための地震イツ モノト ーキモチの防災マニ ュアル (ポプラ社) | | | | | | | |
| | | △ | ○ | | | | | |

※ 軽い知的障害のある生徒を基準にしているため、実態に応じて適宜採択すること。
 [一応の目安として] ◎：使用に適合している。 ○：一部使用できる。 △：ほとんど使用に適さない。
 A：比較的理解の早い生徒 B：比較的理解に時間のかかる生徒

一例

| | |
|---|---|
| B | A |
| ○ | ◎ |

※ 比較的理解の早い生徒の使用に適しており、
 比較的理解に時間のかかる生徒には、一部使用できる。

※ △の場合でも、生徒の障害の程度によっては一部使用できるものもあるので、採択に当たっては十分検討すること。

文部省
科学著作
教科書

| | | |
|--------|---|---|
| | B | A |
| 音楽☆☆☆☆ | ○ | ◎ |

【 美術 】 【保健体育】 【職業・家庭】 【 英語 】

| | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|
| 学 校 教 育 法 附 則 第 九 条 に よ る 教 科 用 図 書 （ 一 般 図 書 ） | ペーパーランド 8 おりがみえあそび (ポプラ社) | 子どもの生活 6 じょうぶな からだになれるよ！ (偕成社) | つくってごらん がらくた おもちゃ (北隆館) | 子どもとマスターする 54の生活技術 イラスト版 修理のこつ (合同出版) | 和英えほん (戸田デザイン研究室) |
| | ○ ◎ | ○ ◎ | ◎ ◎ | △ ○ | ○ ◎ |
| | 国土社の図工えほん 8 紙そめ (国土社) | シリーズ 生活を学ぶ 6 わたしたちのからだ (福村出版) | 新・子どもクッキング (女子栄養大学出版部) | 子どもとマスターする 49の生活技術 イラスト版 子どものお手伝い (合同出版) | 音がとびだす！ ドラえもんのはじめて のえいかいわ (小学館) |
| | ○ ◎ | ○ ◎ | ○ ◎ | △ ○ | ○ ◎ |
| | ダンボールの たのしい工作教室 (さ・え・ら書房) | 改訂新版 体験を広げるこどもの ずかん 9 からだとけんこう (ひかりのくに) | 坂本廣子のひとりでク ッキング 7 おべんとうつくろう！ (偕成社) | | アンパンマンの ワークだいすき！ アンパンマンのABC であそぼう (フレーベル館) |
| | ○ ◎ | ○ ◎ | ○ ◎ | | ○ ○ |
| | うつくしい絵 (偕成社) | いのちを守る地震・防 災の本 じしんのえほん (ポプラ社) | リサイクル工作ずかん (小峰書店) | | 五味太郎のこぼとかず の絵本 絵本ABC (岩崎書店) |
| | △ ○ | ○ ◎ | ○ ◎ | | ○ ○ |
| | はじめての絵手紙教室 (マール社) | 子どもとマスターする 58のからだの知識 イラスト版からだのし くみとケア (合同出版) | しごとば (ブロンズ新社) | | あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんがっこうにい く (あかね書房) |
| | △ ○ | △ ○ | ○ ◎ | | △ ○ |
| | 子どもとマスターする 51の性のしくみと命 のだいじ イラスト版 10歳からの性教育 (合同出版) | 続・しごとば (ブロンズ新社) | | | |
| | △ ○ | ○ ◎ | | | |
| | | 続々・しごとば (ブロンズ新社) | | | |
| | | ○ ◎ | | | |

《中学校》

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書一覧(平成28年度)

| No. | 種目 | 発行者コード | 発行者名 | 番号 | 旧番号 | 書名 |
|-----|-------|--------|-----------|------|-------|--|
| 1 | 社会 | 12-2 | 小学館 | L02 | | はじめてちずかんシリーズ2 ドラえものにはんちず |
| 2 | 社会 | 12-2 | 小学館 | L06 | | はじめてちずかんシリーズ6 ドラえものせかいりょう |
| 3 | 社会 | 06-1 | 偕成社 | 682 | | 子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー |
| 4 | 社会 | 06-1 | 偕成社 | Z03 | | 子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー |
| 5 | 社会 | 30-2 | ポプラ社 | 614 | | 親子のための地震イソモノトーキモチの防災マニュアル |
| 6 | 社会 | 01-27 | ひかりのくに | コード外 | | マナーやルールがどんどんわかる! みぢかなマーク 新装改訂版 |
| 7 | 社会 | 07-65 | 草思社 | 513 | | 考える力がつく子ども地図帳<日本> |
| 8 | 社会 | 07-65 | 草思社 | 509 | | 考える力がつく 子ども地図帳<世界> |
| 9 | 理科 | 02-1 | 岩崎書店 | F12 | | 絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー |
| 10 | 理科 | 12-2 | 小学館 | B11 | | 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ |
| 11 | 理科 | 06-2 | 学研マーケティング | 570 | ← 573 | 新版ふしぎ・びっくり!? こども図鑑 ちきゅう |
| 12 | 美術 | 30-2 | ポプラ社 | C08 | | ペーパーランド8 おりがみえあそび |
| 13 | 美術 | 10-3 | 国土社 | 001 | | 国土社の図工えほん8 紙そめ |
| 14 | 美術 | 11-1 | さ・え・ら書房 | C05 | | ダンボールのたのしい工作教室 |
| 15 | 美術 | 06-1 | 偕成社 | 003 | | うつくしい絵 |
| 16 | 美術 | 81-7 | マール社 | 501 | | はじめての絵手紙教室 |
| 17 | 保健体育 | 06-1 | 偕成社 | Q06 | | 子どもの生活6 じょうぶなからだになれるよ! |
| 18 | 保健体育 | 28-7 | 福村出版 | A06 | | シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ |
| 19 | 保健体育 | 27-1 | ひかりのくに | I09 | | 改訂新版体験を広げるこどものずかん9からだとけんこう |
| 20 | 保健体育 | 30-2 | ポプラ社 | 726 | | いのちを守る地震・防災の本 じしんのえほん |
| 21 | 保健体育 | 60-13 | 合同出版 | 504 | | 子どもとマスターする58のからだの知識 イラスト版からだのしくみとケア |
| 22 | 保健体育 | 60-13 | 合同出版 | 525 | | 子どもとマスターする51の性のしくみと命のだいじ イラスト版10歳からの性教育 |
| 23 | 職業・家庭 | 80-7 | 北隆館 | 501 | | つくってごらん がらくたおもちゃ |
| 24 | 職業・家庭 | 12-7 | 女子栄養大学出版部 | 001 | | 新・こどもクッキング |
| 25 | 職業・家庭 | 06-1 | 偕成社 | X07 | ← 668 | 坂本廣子のひとりでクッキング7 おべんとうつくろう! |
| 26 | 職業・家庭 | 10-5 | 小峰書店 | 001 | | リサイクル工作ずかん |
| 27 | 職業・家庭 | 28-3 | ブロンズ新社 | 527 | | しごとば |
| 28 | 職業・家庭 | 28-3 | ブロンズ新社 | 532 | | 続・しごとば |
| 29 | 職業・家庭 | 28-3 | ブロンズ新社 | 541 | | 続々・しごとば |
| 30 | 職業・家庭 | 67-6 | 中央法規 | 501 | | 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう! |
| 31 | 職業・家庭 | 60-13 | 合同出版 | 503 | | 子どもとマスターする54の生活技術イラスト版修理のこつ |

※番号は、一般図書受領システム上の図書番号です。(旧番号は需要システム時使用)

※無償給与対象は児童生徒のみです。冊数欄には教師用数を含めないで下さい。(教師用は有償となります)

《中学校》

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書一覧(平成28年度)

| No. | 種目 | 発行者 コード | 発 行 者 名 | 番号 | 旧番号 | 書 名 |
|-----|-------|------------|-----------|-----|-----|---------------------------------|
| 32 | 職業・家庭 | 60-13 | 合同出版 | 508 | | 子どもとマスターする49の生活技術イラスト版子どものお手伝い |
| 33 | 英語 | 20-4 | 戸田デザイン研究室 | 001 | | 和英えほん |
| 34 | 英語 | 12-2 | 小学館 | 721 | | 音がとびだす！えほんのはじめてのえいかいわ |
| 35 | 英語 | 28-8 | フレーベル館 | 535 | | アンパンマンのワークだいすき！ アンパンマンのABCであそぼう |
| 36 | 英語 | 02-1 | 岩崎書店 | E02 | | 五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC |
| 37 | 英語 | 01-1 | あかね書房 | I07 | | あかね書房の学習えほん いごえほん ぞうさんがっこうに行く |

※番号は、一般図書受領システム上の図書番号です。(旧番号は需要システム時使用)

※無償給与対象は児童生徒のみです。冊数欄には教師用数を含めないで下さい。(教師用は有償となります)

| | | | | | | | | |
|-----|--|----|-------------------------------|---|-----|---|---|---|
| 種目 | 社 会 | 書名 | はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもんのほんちず | 発行者名 | 小学館 | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本各地の様子や特色が、親しみやすいキャラクターと豊富な挿絵、写真とともに分かりやすく示されている。 後半部分には、動物や祭りといったテーマごとにまとめられており、社会参加に向けて生徒の興味・関心を喚起する内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本各地の様子や特色について、見開きごとに分かりやすくまとめられ、配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 解説が会話表現になっており、親しみやすく、生徒の興味・関心を喚起するよう工夫されている。挿絵や写真が多数提示されていることで、読解の苦手な生徒も内容を類推することができ、多様な特性や能力に応じた指導ができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> よく知られている漫画の主人公をガイド役にしており、生徒が楽しみながら日本各地の様子や特色について学習できるよう工夫されている。各地方がそれぞれ見開きで採り上げられ、見やすいよう配慮されている。色彩は鮮明で、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>データは古いが、日本各地の様子や写真や親しみやすい挿絵で解説され、楽しく学習できるよう工夫されている。各地の名産・名所、歴史的な事物、観光施設などに着目し、更に学習を発展させることができるよう配慮されている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | B | A | ○ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |
| 種目 | 社 会 | 書名 | はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもんのせかいりょう | 発行者名 | 小学館 | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界各地の自然や衣服、食べ物などが、親しみやすいキャラクターと豊富な挿絵、写真とともに分かりやすく示され、外国の人々の生活の様子を知ることができる内容である。 世界の食文化を学び、生徒が自分の食生活と世界の食生活とを比較することができ、更に調理などの体験活動につながる学習内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界各地の様子や特色が、国や地域ごとにまとめられ、分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 解説が会話表現になっており、親しみやすく、生徒の興味・関心を喚起するよう工夫されている。挿絵や写真が多数提示されていることで、読解の苦手な生徒の内容理解を助け生徒の特性や能力に応じた指導ができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> よく知られている漫画の主人公をガイド役にしており、生徒にとって世界が身近に感じられるように配慮されている。一つの国や地域を見開きで採り上げており、見やすいように工夫されている。装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>データは古いが、世界各地の生活の様子が写真や親しみやすい挿絵で解説され、楽しく学習できるよう工夫されている。また自然や衣服、食べ物などに着目し、生徒の興味・関心を高めながら学習ができるよう配慮されている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | B | A | ○ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|--|----|---------------------------|----------|-----|---|---|---|---|
| 種目 | 社 会 | 書名 | 子どものマナー図鑑 4 おつきあいのマナー | 発行 者名 | 偕成社 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活での「おつきあいのマナー」について豊富な挿絵と説明文で示され、「集団生活のきまり」が理解しやすくなっており、自立や社会参加に向けた学習ができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おつきあいのマナー」が、家庭内のマナーから学級や学校、地域社会でのマナーへと発展的に学習できるよう配列されている。一つのテーマを見開きで配列し、分量も適切で分かりやすい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい説明文と挿絵にある人物の表情から、内容が理解できるよう配慮されている。また、差別やいじめ等のテーマを採り上げ、人権に関する学習へと展開できるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはすべてルビが振ってある。色彩は、柔らかな色づかいで、場面やテーマごとにページが分かれており見やすい。装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>日常生活での具体的な場面を採り上げ、豊富な挿絵と説明文で「おつきあいのマナー」が、学習できるように配慮されている。生徒の日常生活に対する適応能力の向上を図り、自立や社会参加に向けた学習ができるよう配慮されている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、展開や提示の仕方の工夫により、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |
| 種目 | 社 会 | 書名 | 子どものマナー図鑑 3 でかけるときのマナー | 発行 者名 | 偕成社 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自転車に乗る」「親せきの家に行く」など安全に外出するために必要なルールを、豊富で分かりやすい挿絵と説明文で、幅広く学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「町へ出る」「バスに乗る」「病院に行く」「図書館に行く」など具体的な場面を設定し、生徒の日常生活における行動の広がり即した配列がなされている。また、見開きで一つの生活場面が採り上げられており、分量と区分も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関や公共施設などの利用など生徒が経験したことがある場面も多く含まれており、挿絵も親しみやすいため興味・関心を持ち学習できる内容である。また、一つの生活場面の中で想定される状況が多く含まれており、日常生活に生かせるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはすべてルビが振ってある。色彩は、柔らかな色づかいで、装丁もしっかりしている。また、生活場面ごとにページが分かれており、見やすい。 <p>(総 評)</p> <p>外出するときのマナーが、豊富で分かりやすい挿絵と簡単な説明文で解説されている。主に公共交通機関や公共施設の利用のマナーに適しており、体験学習や余暇の指導などに効果的である。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、展開や提示の仕方の工夫により、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|--|--------------------------------|------|--------|---|---|---|---|
| 種目 | 社会 | 書名 マナーとルールがどんどんわかる！ みぢかなマーク | 発行者名 | ひかりのくに | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で目にする指示や注意、禁止などの身近なマークや標識を採り上げ、その意味を学習できる内容である。 都道府県や防災に関するマークなど様々な分野におけるマークを採り上げており、マークに対する興味や関心を高められる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマや生活場面ごとにどんなマークがあるかを配列している。 マークそれぞれに、簡単にまとめた解説が付いており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> マークについての説明をキャラクターが案内してくれる内容になっている。また、解説も会話表現になっており分かりやすい。比較的理解の早い生徒には、安全や防災について楽しみながら学習を進めていくことができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で目にするマークを採り上げていて、身近な生活の中にあるマークを意識することができる。 厚手の表紙で装丁がしっかりしている。見開きに一つのテーマが整理され、見やすく配置されている。 <p>(総評)</p> <p>言葉の代わりに絵で意味が分かるようにしたマークを知ることで、生活のマナーやルールが分かる内容である。更に人に伝えるツールとして活用することで趣味や興味の世界を広げていくことができる内容である。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1129 920 1469 1048"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | △ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| △ | ◎ | | | | | | | |
| 種目 | 社会 | 書名 考える力が付く子ども地図帳<日本> | 発行者名 | 草思社 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の自然や文化、歴史、各都道府県のデータや地図などがまとめられており、社会の出来事、地域の様子や文化や社会の変化などについて学習できる内容である。 地図記号や地図の見方についての解説があり、生活の中で活用できる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方ごとに、県庁所在地や名産・名所、歴史上の人物などについてまとめられており、様々な地域について、生徒が興味・関心を持って学習することができる配列となっている。 日本列島の海底にある海溝や海流の様子、河川の長さや山、湖の大きさの比較など、日本の地形について考えることができる内容を採り上げており、生徒の興味・関心を喚起する工夫がされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くのテーマについて、豊富な写真や絵でまとめられており、情報量も多い。様々な角度から日本について学習できるようになっている。 巻末とじ込みとして都道府県カルタがあり、都道府県について発展的に学習ができるようになっている。カバーの裏には、白地図が付いている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはルビが振られており、読みやすい。内容ごと見開きのページでまとめられていて見やすい。 紙質が良く、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>日本の自然や文化、社会の変化等について学習できる。</p> <p>また多くのテーマに沿ってまとめられており、生徒の多様な興味・関心に応じて学習を進めることができる。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しており、観察力や社会的視野を広げることのできる内容である。</p> <table border="1" data-bbox="1129 1906 1469 2033"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | △ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| △ | ◎ | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|--|----|---------------------------------|------|------|
| 種目 | 社会 | 書名 | 考える力が付く子ども地図帳<世界> | 発行者名 | 草思社 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の自然や地形、産業、文化、名産・名所などがまとめられており、外国の様子や世界の人々の暮らしについて興味や関心を持たせ、学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球や気候、季節の移り変わりなどテーマごと採り上げられ、世界地図を大きく七つに分けて、それぞれの外国の地図を示してあり、生徒が興味・関心を持って学習することができる配列となっている。区分も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産などの歴史的な建造物や産業、料理などの名産、名所などについて挿絵や説明がまとめられており、興味・関心を喚起する工夫がされている。 巻末とじ込みとして世界地図カルタがあり、世界の国々について発展的に学習ができるようになっている。カバーの裏には、白地図が付いている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、漢字にはルビが振られており、読みやすい。世界の国々ごと見開きのページでまとめられていて見やすい。 色彩は鮮明で、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>世界の自然や地形、産業、文化などについて学習できる。大陸ごとに多くの外国の国々についてまとめられており、生徒の多様な興味・関心に応じて学習を進めることができる。比較的理理解の早い生徒の使用に適しており、観察力や社会的視野を広げることのできる内容である。</p> | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | B | A | △ |
| B | A | | | | |
| △ | ◎ | | | | |
| 種目 | 社会 | 書名 | 親子のための地震イツモノート ーキモチの防災マニュアルー | 発行者名 | ポプラ社 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵や体験談、説明文から地震の瞬間や直後の様子がイメージでき、どのように行動して良いかが学習できる内容である。 防災の仕方や地震直後からの生活の困難さとその対応について学習できるだけでなく、普段の生活の中で周囲の人たちと協力して生活することが学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 震災後の生活状況の変化や減災のための備え、周囲の人たちと互いに協力して対応することについて組織的に学習できるように配列され、集団の中での役割が意識できるように配慮されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震への基本的な理解や対応の仕方だけでなく、地震後の生活や普段の生活において家庭や地域社会の中でどのように行動すれば良いかについて発展的な学習ができるように考慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明の内容によって文字の大きさを変え、漢字にはルビが振ってあり、内容が理解しやすくなっている。分かりやすい挿絵や柔らかな配色で、安心して学習できるように配慮されている。 厚手の表紙を使用し、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>挿絵や説明文で地震の瞬間や直後の様子が想像することができ、集団の中でどのように対応していくかを考えながら学習できる内容である。加えて、災害時の備えとして普段から家庭や地域社会の人々と協力して行動することが大切であることが分かる内容である。地震への恐怖を軽減できるように挿絵や配色に工夫がされ、安心して学習できるように配慮がなされている。比較的理理解の早い生徒の使用できる。※生徒の被災体験に考慮して使用する必要がある。</p> | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | B | A | △ |
| B | A | | | | |
| △ | ◎ | | | | |

| | | | | | | | |
|----|--|----|--------------------------------|------|------|---|---|
| 種目 | 理科 | 書名 | 絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー | 発行者名 | 岩崎書店 | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近でよく目にする野に咲く植物を、季節ごとにそこに生きる昆虫なども含めて緻密で鮮明な挿絵で紹介している。 それぞれの植物や虫の名称と、生息する環境や相互のつながりについての理解を図ることができる。 観察しながら自然を大切にする気持ちを育み、更に環境への理解を促す内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節や場所に応じた植物と昆虫の様子をそれぞれ見開きで採り上げており、適切な分量である。 春から秋までの様子を順に描いた後に、様々な植物の果実や種子、地下茎の様子を紹介するよう配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 道ばたや河原などで季節ごとに見られる花や虫が、見開きの中に色彩豊かな挿絵で分かりやすく示されており、生徒の興味・関心を喚起する工夫がなされている。 巻末に索引と解説があり、生物相互のつながりや地域の自然環境の学習にも役立てることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字は小さめであるが、花や虫の絵のすぐ近くにその名称が示されており分かりやすい。 文章にはルビが振られており、読みやすい。また、色彩は鮮明であり、紙質も良く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>色彩豊かな挿絵で身近な自然を採り上げており、親しみやすい内容となっている。比較的理解が早い生徒の使用に適しているが、比較的理解に時間が掛かる生徒には、花や虫の名称や形状を知る手立てとして、一部使用できる。</p> | | | | | B | A |
| | ○ | ◎ | | | | | |
| 種目 | 理科 | 書名 | 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ | 発行者名 | 小学館 | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体各部位や身体内部の器官の構造と働きが分かりやすく説明されている。 病気やけがの症状と簡単な処置、食品と栄養の関係などが採り上げられており、実生活に具体的に生かすことができる内容になっている。 自分自身の体について関心を持ち、健康の維持増進への意欲を喚起する内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 目や耳など外形的にとらえやすい部位から、肺や心臓など身体内部の器官まで幅広く採り上げ、テーマごとに配列している。 それぞれの解説を見開きで簡潔にまとめており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体の動きを説明したり、健康・安全面に関する内容を採り上げたりするなど、保健体育科との関連が考慮されている。 コラム欄には保護者へ向けた説明や補足があり、家庭生活と結び付けた発展的な学習に役立てることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活字はすべて平仮名で表記され、目的に応じて色付き文字を使うなど見やすく工夫されている。写真や挿絵が豊富で鮮明であり、厚手の紙を使用し扱いやすい。 <p>(総評)</p> <p>身体部位や内部器官の構造や働きについて学習できる内容である。比較的理解の早い生徒には、身体内部の消化器系や呼吸器系の働き及び構造に関する基礎的な内容の一部について、実践的な態度を指導することができる。比較的理解に時間が掛かる生徒には、写真や挿絵などから、目に付きやすい身体部位の構造や働きなどに興味・関心を持たせることができるようになっている。</p> | | | | | B | A |
| | ○ | ○ | | | | | |

| 種目 | 理 科 | 書名 新版ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 ちきゅう | 発 行 者 名 | 学研マーケティング |
|--------|--|---------------------------------|------------------|-----------|
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雨，雲，海，山など自然の事物や，気象の変化，太陽や星の動きなど自然の事象が幅広く採り上げられている。 ・ 身近な自然の現象について興味・関心を広げたり，生徒が抱いた疑問を自ら解決しようとする意欲や態度を高めたりすることができる内容である。 ・ 四季の移り変わりや天気などの自然の現象について理解を深め，生活に結び付けた学習が展開できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ちきゅうと星」「ちきゅうの中」「大むかしの生きもの」「天気」の四つの大きなテーマごとにまとめて配列されている。 ・ 生徒の疑問に答える形で質問と回答が見開きで構成されており，適切な分量である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真を豊富に使用し，身近に起こる自然現象の不思議さを採り上げ，興味・関心を喚起している。 ・ 現象などの説明は，挿絵や図を用いて工夫されており，簡潔で理解しやすい。 ・ コラム欄では，ページ内で扱われている内容が更に詳しく補足説明されており，発展的な学習の展開が可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活字は小さめであるが，漢字にはすべてルビが振ってある。色彩は鮮明であり，紙質も良く，装丁もしっかりしている。 ・ 事物や事象の説明が，挿絵の近くに分かりやすい言葉で示されている。 <p>(総 評)</p> <p>実際に目にする自然の事物や現象を扱っており，親しみやすい。また解説には写真や挿絵を豊富に使用し，平易な言葉で科学的な見方や考え方を学習できる内容となっている。比較的理解の早い生徒には一部使用できる。</p> | | | |
| | <table border="1" data-bbox="1220 981 1484 1086"> <tr> <td data-bbox="1220 981 1348 1019">B</td> <td data-bbox="1348 981 1484 1019">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1220 1019 1348 1086">△</td> <td data-bbox="1348 1019 1484 1086">○</td> </tr> </table> | B | A | △ |
| B | A | | | |
| △ | ○ | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|--|----|----------------------|------|------|---|---|---|---|
| 種目 | 美術 | 書名 | ペーパーランド8 おりがみえあそび | 発行者名 | ポプラ社 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成作品の写真と折り方を比較しながら、折る、合わせるなどの基本的な技能を身に付けることができる。 それぞれのページに、親しみやすい動物や花などの折り紙作品を採り上げており、造形活動に親しむことができる。 折り紙は幅広い年齢で行うことができ、将来も様々な場面で生かすことができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単に制作できるものから、やや難しいものへと段階的に配列されている。 基本的な技能を繰り返し活用しながら応用できるよう、分量や区分も適切に工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 折り方の説明は平仮名で書かれており、作り方がカラーで示されているのでおりがみの裏表が分かりやすく、比較的理解の早い生徒には、折り方を見ながら自ら作品作りを楽しむことができる内容である。 折ったものを使った半立体の作品例が写真で紹介され、造形活動の参考にすることができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで折り方と作品例の写真が配置されており見やすい。装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>折り方の説明や図も視覚的に分かりやすく、比較的理解の早い生徒の使用に適している。 比較的理解に時間が掛かる生徒には、教師と一緒に作品を作ったり、出来上がった作品を組み合わせて絵を作ったりすることで、一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1174 1039 1498 1128"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |
| 種目 | 美術 | 書名 | 国土社の図工えほん8 紙そめ | 発行者名 | 国土社 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙染めの用具や材料、技術について分かりやすく説明されている。様々な染め方の手法が具体的に示してあり、造形活動に興味・関心を持つことができるよう配慮されている。 染め紙を七夕飾りや化粧箱などの作品に生かすこともでき、将来、多岐にわたって楽しむことができる内容である。 多種多様な染め方が提示されていることで創造力が育まれ、「見て楽しめる」内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単に作ることができるものから、やや難しいものへと段階的に配列がなされている。 後半には、一つの作品を仕上げる内容が示されており、造形活動に対する興味・関心を喚起するよう工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作り方が、平易な文と図解で分かりやすく説明されており、興味・関心を喚起するよう工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字と写真のレイアウトやバランスが適切である。紙が厚く、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>比較的理解の早い生徒には、紙染めの様々な方法が、図解で分かりやすく説明されており、制作意欲を高める内容である。 比較的理解に時間が掛かる生徒には、展開や提示、教具の工夫により、一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1174 1962 1498 2051"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|---|----|----------------|------|---------|
| 種目 | 美術 | 書名 | ダンボールのたのしい工作教室 | 発行者名 | さ・え・ら書房 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にあるダンボールを素材として、加工方法を工夫することで、遊んだり、飾ったりできる作品が数多く採り上げられており、制作する楽しさを味わわせることができる。 制作した作品で遊んだり、生活の中で使ったりするなどの体験活動を促すよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さな作品から大きな作品へ、簡単なものから難しいものへと、配列が段階的になされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明の文が平易で、漢字にはルビが振られており、比較的理解の早い生徒は、自分で読みながら制作することができるよう配慮されている。 写真や具体的な絵図が示されており、制作手順が分かりやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙は厚く、装丁もしっかりしている。文字も大きく読みやすい。 <p>(総評)</p> <p>身近であり、柔らかく扱いやすいダンボールを素材として、生徒が制作したり、遊んだりできる作品を多く採り上げている。</p> <p>作り方が分かりやすく示されており、自分で制作を進める手掛かりとすることができる。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適している。</p> <p>比較的理解に時間が掛かる生徒にも作りやすい作品を選んだり、加工方法などを工夫したりすれば、使用できる。</p> | | | | |
| | | | | | B |
| | | | | ○ | ◎ |
| 種目 | 美術 | 書名 | うつくしい絵 | 発行者名 | 偕成社 |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ダ・ビンチ、ゴッホ、レーピン、北斎、ピカソの作品を採り上げ、作者や作品の見方についての説明があり、絵画作品の鑑賞に親しみが持てるような工夫がなされている。 有名な作者の作品を通して、芸術のすばらしさや絵画作品を仕上げていく作者の気持ちを学ぶことで、生徒の豊かな感受性を引き出すことのできる内容である。 日本を代表する絵師である北斎を採り上げることにより、日本美術の良さや美しさを味わうことができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界を代表する五人の画家とその代表作を、画家一人につき見開き6ページにわたってエピソードとともに紹介しており、親しみやすく興味を持ちやすい。分量、区分、共に適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品を鑑賞する際のポイントとなる部分を拡大して示し、生徒の興味・関心を喚起するよう工夫されている。 平易な解説で分かりやすく、漢字にはルビが振られており、作者の表現意図が理解できるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 装丁がしっかりしている。写真の大きさや配置が適切で、活字も大きく読みやすい。 読み進める順番が「➤」で示されており、分かりやすい。 横長の体裁で一枚の絵を見やすく工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>ダ・ビンチ、ゴッホ、レーピン、北斎、ピカソの作品を採り上げ、作品に込められた作者の意図を易しい言葉で解説し、絵の美しさなどに親しみが持てる内容となっている。</p> <p>比較的理解の早い生徒に一部使用できる。</p> | | | | |
| | | | | | B |
| | | | | △ | ○ |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|------------|------|------|---|---|---|---|
| 種目 | 美術 | 書名 | はじめての絵手紙教室 | 発行者名 | マール社 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵手紙を描く際に、いろいろな事物をよく観察したり、他の人と絵手紙やカードをやり取りすることで互いに作品を鑑賞し合ったりするなど、表現と鑑賞の関連が盛り込まれている。描くことを通じて自分を表現したり、人との関わりを広げたりすることに役立つ内容である。 年賀状や暑中見舞い、様々なカード作りなど、生活の中で生かす美術という観点が明確に示されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品例として、身近な事物を採り上げ、簡単なものから難しいものへの配列がきめ細くなされている。後半は季節の草花や野菜など、季節の移り変わりを感じ取ることができる作品が採り上げられており、学習指導要領の「鑑賞」の観点にも即した内容である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 描き方を視覚的に理解できるよう、絵手紙を描く人の視点から撮られた写真を使用している。 色付けされていない素材がヒント集に掲載されており、トレース用の下絵としても活用できる。 消しゴム印や混色の作り方等も掲載されており、他の創作活動にも活用できる内容が盛り込まれている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 装丁がしっかりしており、作品例も実物大で示されており見やすい。 <p>(総評)</p> <p>墨や絵の具を使った絵手紙の描き方を理解し、絵と言葉を使った作品作りについて学べる内容である。自分の思いのままに描くことができる。</p> <p>やや難しい語彙があったり、漢字に仮名が振られていなかったりするため、文章の理解には支援が必要な場合もある。</p> <p>比較的理解の早い生徒には一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1166 1059 1490 1149"> <tr> <td data-bbox="1166 1059 1329 1095">B</td> <td data-bbox="1329 1059 1490 1095">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1166 1095 1329 1149">△</td> <td data-bbox="1329 1095 1490 1149">○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|----|---------------------------|------|------|--|---|---|---|---|
| 種目 | 保健体育 | 書名 | 子どもの生活6 じょうぶなからだになれるよ！ | 発行者名 | 偕成社 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康な生活，病気の予防などについて学びながら，自分の体に関心が持てるよう工夫と配慮がなされた内容である。 日常生活に密着した内容を採り上げており，健康な生活を送る上で必要な事柄を理解し，実生活に生かすことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に問い掛ける形で，それぞれのテーマごとに解説がまとめられ，分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の場面を採り上げた親しみやすい挿絵が多く，生徒の興味・関心を喚起するよう配慮がなされている。 説明の文が平易で，漢字にはルビが振られているので，比較的理解の早い生徒は学習後，自己活用もできる。 保護者へのアドバイスや補足説明を加えたコラム欄もあり，家庭生活と結び付けた発展的な学習が可能である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の表紙を使用し，装丁がしっかりしている。見開きに一つの課題が整理され見やすい。 <p>(総評)</p> <p>自分の体に疑問を持ち，健康的な生活習慣の確立に迫ることができる。文章での説明と併せて挿絵があり，比較的理解の早い生徒の使用に適しているが，比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1150 981 1474 1070"> <tr> <td data-bbox="1150 981 1315 1021">B</td> <td data-bbox="1315 981 1474 1021">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1150 1021 1315 1070">○</td> <td data-bbox="1315 1021 1474 1070">◎</td> </tr> </table> | | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 保健体育 | 書名 | シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ | 発行者名 | 福村出版 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女の体の違いや，日常生活における清潔，健康についての基本的な事柄がまとめられている。 自分の体の発育や発達に関心を持ち，健康な生活を送ろうとする意欲や態度を高めていくことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女の違い，生活リズム，虫歯と歯磨き，身長と体重など生徒の実生活に沿ったテーマごとにまとめられ，分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容に合わせてシンプルで分かりやすい挿絵が多く示されており，生徒の特性や能力に応じた指導ができるよう配慮されている。 内容や挿絵については，平易なものでありながらも，中学生としての学齢を意識できるものである。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の表紙を使用し，装丁がしっかりしている。 見開きで一つの項目が整理されていて，学習しやすい配慮がなされている。 <p>(総評)</p> <p>成長に伴う体の変化や対処の仕方，健康な生活を送るための習慣や態度などが具体的に示されており，生徒の身体的成熟や心理的発達に合わせて学習できるよう配慮されている。比較的理解の早い生徒の使用に適している。また，展開や提示の仕方の工夫により比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。現在使われていない表現もあるので，指導においては表現を置き換えるなどの説明が必要である。</p> <p>※ 使用する場合には，生徒の発達段階や実態を考慮し，慎重に扱う必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="1150 1944 1474 2033"> <tr> <td data-bbox="1150 1944 1315 1984">B</td> <td data-bbox="1315 1944 1474 1984">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1150 1984 1315 2033">○</td> <td data-bbox="1315 1984 1474 2033">◎</td> </tr> </table> | | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--------|---|--------------------------------------|----------|--------|---|---|---|---|
| 種 目 | 保健体育 | 書名 改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう | 発行 者名 | ひかりのくに | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人の体のつくりや働きに関する事柄が、分かりやすく解説されている。 自分の体や健康について興味を持ったり、更に掘り下げて学習したりできるよう工夫された内容になっている。 詳細で豊富な情報が採り上げられており、生徒が持つ様々な疑問を自ら解決できる内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体のつくりや働きと、それに関係する身体部位や日常生活場面での動作を関連付けて配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵が豊富で、生徒の興味・関心を喚起できるよう工夫されている。 人の身体と食べ物との関係や人と動物の身体各部の比較など、他の教育活動との関連が考慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩が鮮やかで見やすい。厚手の表紙を使用し、装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>人の体のつくりや働きについて、写真や挿絵で詳しく示されており、生徒が興味・関心を持って学習できるよう工夫されている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1145 965 1473 1055"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |
| 種 目 | 保健体育 | 書名 いのちを守る地震・防災の本 じしんのえほん | 発行 者名 | ポプラ社 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな活動場面で地震が起きた時に、自分たちはどのように行動することが正しいのかを学習できる内容である。 保護者向けにもアドバイスが書かれてあり、自分や家族みんなで命を守っていく大切さが分かる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の行動として考えられる六つの場面を、通常時と地震時の2ページにわたって提示されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの場面で具体的にどのような行動を取れば良いかという問い掛けがあるため、生徒が興味・関心を持ちやすく、自分に置き換えて考えることができる。 地震の際、どのようにして身の安全を守るかが、分かりやすく提示されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震が起きた時の様子が分かりやすく描かれている。柔らかな色彩で親しみやすい。 <p>(総 評)</p> <p>生徒向けには、いろいろな場面での避難の仕方を具体的に示している。更に保護者向けには安否確認の方法が明確に提示されていて、家庭の中でも家族みんなで学ぶことができる内容である。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、展開や提示の仕方の工夫により、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <p>※ 使用する場合には、生徒の被災体験や心の状態に十分な配慮が必要である。</p> <table border="1" data-bbox="1145 1951 1473 2040"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|--|----|--|------|------|---|---|---|---|
| 種目 | 保健体育 | 書名 | 子どもとマスターする58のからだの知識 イラスト版からだのしくみとケア | 発行者名 | 合同出版 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体各部位の仕組みを詳細に解説し、自分の体に関心を持たせ、健康で安全な生活に関する学習ができる内容である。 日常生活に具体的に役立てることができるよう、体の仕組みやケアの仕方などが分かりやすく詳細に説明されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体を構成する臓器や組織の仕組みについての基本的な事柄やケアの仕方が、すべて見開きでまとめられており、分量と区分が適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康を維持するために必要な体のケアの仕方が、日常生活に沿った具体的な内容でまとめられており、発展的な学習にも取り組んでいけるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 図表等の大きさや配置が適切である。厚手の表紙を使用し、装丁がしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>体のそれぞれの器官の働きやケアの仕方について、たくさんの挿絵を使いながら分かりやすく説明されている。自分自身の体を見つめ直すことで自分を大切にしようとする意識を持ち、体をいたわる知識を得ることができる内容になっている。</p> <p>比較的理解の早い生徒には一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1134 925 1460 1016"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |
| 種目 | 保健体育 | 書名 | 子どもとマスターする51の性のしくみと命のたいじ イラスト版10歳からの性教育 | 発行者名 | 合同出版 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体の仕組みや変化(二次性徴)、自我の芽生えなど、自身の体と心の変化について理解を深めることができる内容になっている。 性犯罪や感染症、薬物犯罪、インターネット被害などから身を守るための知識や社会的自立を促す内容がまとめられ、生徒を取りまく現在の環境を考慮している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生きる」をテーマにして性教育の基礎的事項から発展・応用的な内容まで、系統的に配列している。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 体や心の変化、自己理解を促す内容などが、テーマごとに簡潔にまとめられ、学習しやすい配慮がなされている。 身だしなみやマナー、異性との接し方などの日常生活との関連が図られている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容が理解しやすいように効果的な挿絵が示されている。いずれの挿絵も単色で柔らかいタッチで描かれており、刺激を少なくして内容に集中できるよう配慮されている。 <p>(総評)</p> <p>思春期から青年期、成人に至る過程で、生徒が直面するであろう体や心の変化について分かりやすく解説している。「二次性徴」「自我」「異性」に関する理解を促すよう配慮した内容と構成になっている。比較的理解の早い生徒には一部使用できる。</p> <p>※ 使用する場合には、生徒の発達段階や実態を考慮し、慎重に扱う必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="1126 1928 1452 2020"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|----|---------------------|------|---------------|---|---|---|---|---|
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | つくってごらん がらくたおもちゃ | 発行者名 | 北隆館 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にある材料で簡単にできるおもちゃを採り上げ、ものづくりを体験的に学習できる内容である。 工作を楽しみながら、はさみやナイフ、ホッチキスなど日常生活でよく使う道具の安全な使い方が習得できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つのおもちゃについて、おもちゃを使って遊んでいる様子、完成品、材料、作り方が見開きでまとめられており、生徒にとって分かりやすい配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成した作品で遊んだり、生活の中で活用したりできるものが多く採り上げられている 完成品の写真やおもちゃで遊んでいる様子を紹介する挿絵があり、生徒の興味・関心を喚起し、完成までの見通しを持って学習に取り組めるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。文字の大きさと挿絵のバランスがよく見やすく配慮されている。 <p>(総評)</p> <p>生徒のものづくりへの興味・関心を喚起しながら、空き容器やストローなどの身近な材料の利用の仕方、はさみやホッチキスなどの道具の安全な使い方を身に付けることができる内容である。また、作品完成後、それを使って遊ぶことができ、ものづくりの楽しさを味わうことができる。</p> <p>比較的理解に時間が掛かる生徒の使用にも適している。</p> | | | | | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1091 837 1262 891">B</td> <td data-bbox="1267 837 1436 891">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1091 891 1262 965">◎</td> <td data-bbox="1267 891 1436 965">◎</td> </tr> </table> | B | A | ◎ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | | |
| ◎ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | 新・こどもクッキング | 発行者名 | 女子栄養大学 出版部 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な料理の作り方が分かり、調理に必要な基礎的な知識と技能を習得することができる内容になっている。 生徒が興味・関心を持つ料理やお菓子を題材にしており、調理の体験を促し、家庭生活や将来の生活自立に結びつく内容になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 卵、肉などの食材や、汁物、お菓子などのジャンルごとに、メニューをまとめて配列している。材料を混ぜるだけの簡単な料理から調理器具や火を使う本格的なものまで採り上げられており、生徒の興味・関心や能力に対応できるよう配慮されている。 季節や行事などに関連付けたメニューも採り上げられている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭における代表的な料理を中心に採り上げ、シンプルな挿絵や写真を使って調理の手順が分かりやすく説明されており、生徒の興味・関心を喚起するように工夫されている。 身支度から計量、火の調節などの料理作りの基本的手順が学習できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成品の写真がカラーで大きく紹介され、色彩も鮮やかで、親しみやすい。厚手の表紙で紙質もよく、装丁もしっかりしている。 <p>(総評)</p> <p>料理に関する基礎的な知識と技能を習得することができる内容になっており、生徒の興味・関心を喚起し、主体的に活動できるように工夫されている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが、比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> | | | | | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1091 1816 1262 1870">B</td> <td data-bbox="1267 1816 1436 1870">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1091 1870 1262 1944">○</td> <td data-bbox="1267 1870 1436 1944">◎</td> </tr> </table> | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|---|--------|--------------------------------|----------|------|---|---|---|---|
| 種 目 | 職業・家庭 | 書 名 | 坂本廣子のひとりでクッキング7 おべんとうをつくろう！ | 発行 者名 | 偕成社 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理を進める上での約束や注意事項，調理の仕方から後片付けまで分かりやすく示されている。お弁当作りの基礎的な知識や技能，献立例を習得できる内容になっている。 食への関心と自立の意識を高めることができる。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つのメニューについて，1 ページ，又は見開きで，道具，材料，調理手順の項目で紹介されており，生徒が理解しやすい配列になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理に使う道具，材料が分かりやすく示されており，調理手順も挿絵と簡潔な文章で説明されている。 様々なメニューが紹介されており，生徒の興味・関心や能力に応じて，調理の基礎的な内容を楽しく学習できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 装丁がしっかりしており，文字の大きさ，字形が適切である。また，漢字にはルビが振られていて読みやすい。また，生徒が親しみを感じる挿絵で活用しやすい。 <p>(総 評)</p> <p>写真や挿絵を用いて調理の手順が分かりやすく説明されており，生徒が調理に関心を持ち，主体的に取り組めるような工夫がされている。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが，比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1090 808 1436 943"> <tr> <td data-bbox="1090 808 1265 864">B</td> <td data-bbox="1265 808 1436 864">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1090 864 1265 943">○</td> <td data-bbox="1265 864 1436 943">◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |
| 種 目 | 職業・家庭 | 書 名 | リサイクル工作ずかん | 発行 者名 | 小峰書店 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクルできる身近な材料で，簡単に作ることができるおもちゃの作品例が示されており，取り組みやすい内容である。 制作活動を通して，材料の特性や道具の使い方の基礎的な知識と技能を身に付けることのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 牛乳パックや新聞紙など，使用する材料ごとに作品がまとめて紹介されており，生徒が理解しやすい配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つの材料から様々な作品を生み出すヒントが示されている。作った物の遊び方や活用の仕方が示されており，発展的な学習が展開できるように工夫されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品を使って遊んでいる挿絵が多く，親しみやすい表現である。厚手の紙を使用し，装丁もしっかりしている。 <p>(総 評)</p> <p>身近にある材料を利用することで，自分たちの身の回りにある物に興味・関心をもち，材料の特性や道具の使い方の基礎的な知識と技能を身に付けることのできる内容である。</p> <p>比較的理解の早い生徒の使用に適しているが，比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1034 1619 1380 1753"> <tr> <td data-bbox="1034 1619 1209 1675">B</td> <td data-bbox="1209 1619 1380 1675">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1034 1675 1209 1753">○</td> <td data-bbox="1209 1675 1380 1753">◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|----|--|----|--------|------|--------|---|---|
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | しごとば | 発行者名 | ブロンズ新社 | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの職業の場が細部に渡って表現されており、用具や機械、材料など一つ一つについて呼称が明記されていて、新しい発見や再確認ができる。 仕事場の様子や仕事の流れが見やすい挿絵と分かりやすい説明で構成され、働くことに対して興味や関心を持って学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の身近にある職業が採り上げられており、興味・関心を持って学習することができる。 一つの職業について見開き4ページで説明されており、仕事場の様子が把握しやすく適切に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事場の様子や職業の解説と仕事の内容についてそれぞれ見開きで説明されており、仕事場からその職業そのものを深く理解できるように工夫されている。 人のつながりを探す、または経済の流れについて知るなど生徒によっては発展的な学習に取り組める内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業ごとにタイトルの色を変えて、一つ一つの職業のまとまりがはっきりととらえられるようになっている。 柔らかな色調で細密に描かれており、生徒が親しみながら学習に取り組めるよう工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの仕事場が詳細に再現されており、生徒の職業への興味やあこがれを喚起できるよう工夫されている。比較的理解の早い生徒の使用に適している。比較的理解に時間の掛かる生徒にも一部使用できる。</p> | | | | | B | A |
| | ○ | ◎ | | | | | |
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | 続・しごとば | 発行者名 | ブロンズ新社 | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの職業の場が細部に渡って表現されており、用具や機械、材料など一つ一つについて呼称が明記されていて、新しい発見や再確認ができる。 仕事場の様子や仕事の流れが見やすい挿絵と分かりやすい説明で構成され、働くことに対して興味や関心を持って学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒があこがれる職業が採り上げられており、興味・関心を持って学習することができる。 一つの職業について見開き4ページで説明されており、仕事場の様子が把握しやすく適切に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事場の様子や職業の解説と仕事の内容についてそれぞれ見開きで説明されており、仕事場からその職業そのものを深く理解できるように工夫されている。 人のつながりを探す、または経済の流れについて知るなど生徒によっては発展的な学習に取り組める内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業ごとにタイトルの色を変えて、一つ一つの職業のまとまりがはっきりととらえられるようになっている。 柔らかな色調で細密に描かれており、生徒が親しみながら学習に取り組めるよう工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの仕事場が詳細に再現されており、生徒の職業への興味やあこがれを喚起できるよう工夫されている。比較的理解の早い生徒の使用に適している。比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> | | | | | B | A |
| | ○ | ◎ | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|--|----|----------------------------------|------|--------|---|---|---|---|
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | 続々・しごとば | 発行者名 | ブロンズ新社 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの職業の場が細部に渡って表現されており、用具や機械、材料など一つ一つについて呼称が明記されていて、新しい発見や再確認ができる。 仕事場の様子や仕事の流れが見やすい挿絵と分かりやすい説明で構成され、働くことに対して興味や関心を持って学習できる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が興味を持つ専門的な職業が採り上げられており、興味・関心を持って学習することができる。 一つの職業について見開き4ページで説明されており、仕事場の様子が把握しやすく適切に配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事場の様子や職業の解説と仕事の流れや内容についてそれぞれ見開きで説明されており、仕事場からその職業そのものを深く理解できるように工夫されている。 人のつながりを探す、または経済の流れについて知るなど生徒によっては発展的な学習に取り組める内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業ごとにタイトルの色を変えて、一つ一つの職業のまとまりがはっきりととらえられるようになっている。 柔らかな色調で細密に描かれており、生徒が親しみながら学習を進められるよう工夫されている。 <p>(総評)</p> <p>一つ一つの仕事場が詳細に再現されており、生徒の職業への興味やあこがれを喚起できるよう工夫されている。比較的理解の早い生徒の使用に適している。比較的理解に時間の掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1109 943 1436 1077"> <tr> <td data-bbox="1109 943 1273 1003">B</td> <td data-bbox="1273 943 1436 1003">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1109 1003 1273 1077">○</td> <td data-bbox="1273 1003 1436 1077">◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |
| 種目 | 職業・家庭 | 書名 | 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう！ | 発行者名 | 中央法規 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校を卒業した先輩たちの働く様子やインタビューから、将来の職業生活や進路に関心を持たせ、職業意識を育てることのできる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 物流、事務、製造など業種別に先輩たちの働く様子が紹介され、様々な仕事について興味・関心が持てるように配列されている。 仕事の内容が時系列で示されており、一日の流れが分かりやすく配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 先輩たちの働く姿から、将来の進路選択について関心を持ち、自分の将来像について考えることのできるよう配慮されている。 職場における人間関係の大切さや自分に必要な職業スキルについて考えるなど、発展的な学習ができる内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 先輩の働く様子の写真が多く配置され、仕事をする姿がイメージしやすくなっている。 文章が多く、じっくり考えて学習できるようになっている。また、漢字とは違う色でルビが振られてあり、読みやすくなっている。 <p>(総評)</p> <p>特別支援学校を卒業した先輩たちの働く様子から、働くことを身近に感じながら将来の進路選択や労働の意義を学習することができる。また、働くときに必要となる職業スキルを考えながら学習が進められる内容である。</p> <p>文章量が多く、読んで考える場面があるので、比較的理解が早い生徒に一部適している。</p> <table border="1" data-bbox="1091 1827 1436 1962"> <tr> <td data-bbox="1091 1827 1265 1888">B</td> <td data-bbox="1265 1827 1436 1888">A</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1091 1888 1265 1962">△</td> <td data-bbox="1265 1888 1436 1962">○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|------------------------------------|----------|------|---|---|---|---|
| 種 目 | 職業・家庭 | 書 名 | 子どもとマスターする54の生活技術 イラスト版修理のこつ | 発行 者名 | 合同出版 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ものの手入れや修理などに関する体験的な学習内容を採り上げており、住まいや暮らし方に関する基礎的な知識や技能を身に付けることができる内容である。 ものを大切にすることを養ったり、身近な生活文化として伝承されてきた生活の知恵を学び見直したりすることができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常的な54の生活技術を「保守・保全」, 「掃除」, 「修理・修繕」などの九つのカテゴリーに分類して配列している。 54の生活技術ごとに内容が1ページ又は見開きで整理され、生徒が学習しやすいように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理・修繕に必要な道具の基本的な使い方が分かりやすく説明されており、基礎的な能力を養うことができるように配慮されている。 シンプルな挿絵が理解を助けている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。挿絵の大きさや配置も適切である。 字は小さめであるが、挿絵や矢印を用いて、仕事の内容や手順を説明している。 <p>(総 評)</p> <p>もの手入れをすることを通して、生活技術を身に付け、ものを大切にしようとする意識を育てることができる内容である。 高度な技術も採り上げられているが、日常生活の中ですぐに役立つ技術が多く、挿絵を見ながら作業を進めていくことも可能である。 挿絵が理解を助けているが、文章による説明が多いため、比較的理解の早い生徒には、一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1109 862 1436 996"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |
| 種 目 | 職業・家庭 | 書 名 | 子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版子どものお手伝い | 発行 者名 | 合同出版 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理や洗濯、掃除など日常生活を送る上で様々な手伝いがあることを理解し、実践の仕方を習得できる内容となっている。 日常生活に必要な基本的知識と技能を身に付け、将来の生活自立に結び付けることができる内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣・食・住の中から生徒ができる仕事を採り上げて五つのカテゴリーに分類し、更に49の生活技術に分けて配列している。 49の生活技術について、それぞれ見開きで説明されており、学習しやすいまとまりで配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事の内容や手順、必要な準備物などを分かりやすく説明されており、シンプルな挿絵が理解を助けている。 保護者向けのアドバイス欄やコラム欄もあり、家庭における意識も高めながら、発展的な学習が展開できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。挿絵の大きさや配置も適切である。 字は小さめであるが、挿絵や矢印を用いて、仕事の内容や手順を説明している。 <p>(総 評)</p> <p>調理や洗濯、掃除など日常生活の身近な手伝いに目を向けさせ、手伝いを実践しようとする意欲や態度を養い、仕事の内容や手順を具体的に理解することができる内容となっている。 挿絵が理解を助けているが、文章による説明が多いため、理解の早い生徒には、一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1069 1765 1436 1899"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|---|-----------------------------------|------|-----------|---|---|---|---|
| 種目 | 英語 | 書名 和英えほん | 発行者名 | 戸田デザイン研究室 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活でよく見られる動植物，食べ物，道具などを採り上げている。 親しみやすく，生活の中に英語を採り入れることができるような内容になっている。 一つの単語に対して，「絵」，「平仮名」，「アルファベット」で構成され，理解しやすい。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活でよく使われる80語を採り上げており，適切な分量である。「あ」から「わ」までの50音順に構成され，使用しやすい配列になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 英単語の発音を片仮名で書き表し，強く発音するところをゴシック体で表しているの 見開きで左右のページに五つずつ絵が縦に並び，間の仕切りを操作することで「平仮名」と「アルファベット」を比べることができ，繰り返し学習できるよう配慮されている。 シンプルな挿絵で表現されており，分かりやすい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 装丁がしっかりしている。見開きで左右のページの地の色を違えたり，挿絵を単純化し色彩を鮮やかにしたりして，見やすく使いやすいよう配慮されている。 <p>(総評)</p> <p>生徒にとって，生活に密着した親しみやすい英単語を採り上げている。絵，意味，アルファベットの対応が理解しやすく，興味・関心を持って英語を学習できるよう工夫されている。比較的理解の早い生徒の使用に適しているが，比較的理解に時間が掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1193 904 1453 1021"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |
| 種目 | 英語 | 書名 音がとびだす！ ドラえもんのはじめてのえいかいわ | 発行者名 | 小学館 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝起きてから夜寝るまでの，子どもの典型的な一日を追いながら，英語圏の子供たちが日常的に使う英語表現を集めている。 覚えやすい英語の歌を採り上げ，楽しみながら英語を学ぶことができる内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実際の生活場面で，英語がどのように使われるのかが分かるような構成になっている。 登場人物のやり取りを楽しみながら，英語に親しめる構成になっている。 1ページに，短い会話と大きな挿絵があり，分かりやすい構成になっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器から聞こえる声をまねして，自然な発音を練習できる。 一語ずつの発音ではなく，会話のまとまりをリズムカルに発音することができる。 生徒と指導者が，二人の登場人物の会話を交互に行い，楽しむこともできる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本の中の絵と同じスイッチを押すと，書かれている英文の発音を聞くことができる機器が組み込まれている。そのため，場面と英文を同時に確認でき，理解しやすい。 親しみやすいキャラクターを登場人物にすることで，楽しく学習できるよう工夫されている。 安全に配慮した電池ボックス，丈夫なプラスチックのスイッチ等，体裁及び安全への配慮がなされている。 <p>(総評)</p> <p>子供の生活の場面で使う英語表現を，親しみやすいキャラクターを通して楽しく学べる内容である。比較的理解の早い生徒の使用に適しているが，比較的理解に時間の掛かる生徒にも一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1193 1845 1453 1962"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|--|--|------|--------|---|---|---|---|
| 種目 | 英語 | 書名 アンパンマンのワークだいすき！ アンパンマンのABCであそぼう | 発行者名 | フレーベル館 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で使われている身近な英語が採り上げられている。 挨拶や会話，ことばなどを通して，身近な人とのやり取りや社会参加を促すような内容になっている。 単語に対応した挿絵があり，単語の意味が理解しやすいよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な挨拶，やり取り，言葉など，基本的な会話を中心に構成され，分量も適切である。また，日常生活の具体的な場面を想定し，関連させながら学習できるよう組織されている。 ページごとに，できた際や終わった際にシールを貼る場所があり，学習への見通しを持つことや，やる気を喚起できる工夫がされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> シール貼りや色塗りなどの作業を通して，興味・関心を持続させながら学習を深めていけるように工夫されている。本教材を基に，英語を日常生活や他の学習の中でも使うことができるよう配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しみやすいキャラクターの挿絵が豊富にあり，楽しく学習できるよう配慮されている。 書き込みなどの作業がしやすいように厚手の紙を使用している。 <p>(総評)</p> <p>日常生活の中で使われている英語を身近な言葉として採り上げ，具体的な場面と関連させながら学習できるよう組織されている。シール貼りや色塗りなどの作業を通して楽しく学ぶことができる。</p> <p>生徒の実態に応じて一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1189 936 1444 1048"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ○ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ○ | | | | | | | |
| 種目 | 英語 | 書名 五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC | 発行者名 | 岩崎書店 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常よく目にするアルファベットによる略語や英単語を採り上げ，生徒が興味・関心を持つことができる内容である。 日常生活で使う道具や校外の施設で目にする英語を採り上げており，様々な体験活動に応用することができる内容である。 単語に対応した挿絵も表示されており，単語の意味が易しく理解できるよう工夫されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> アルファベットによる略語，簡単な英単語などの順で構成され，簡単なものから難しいものへきめ細かく配列されている。見開きで数個の英単語や略語が学習できるようになっており，分量，区分ともに適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> アルファベットや英単語に片仮名のルビを振ったり，単語の意味を示したりして，多様な実態や能力に応じた指導ができるように配慮されている。漢字にもルビが振られている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚手の紙を使用し，装丁がしっかりしている。文字は太ゴシック体で大きく，挿絵とのバランスが良い。 <p>(総評)</p> <p>日常よく目にする英語という観点から編集されており，「CM」，「TV」や「GO」，「STOP」など，生徒にとって生活に密着した親しみやすい略語や単語が採り上げられているが，「DPE」，「EE」，「LP」，「EP」など，生徒にとってなじみが薄く難解な略語もある。</p> <p>生徒の実態に応じて一部使用できる。</p> <table border="1" data-bbox="1189 1854 1444 1966"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | B | A | ○ | ○ |
| B | A | | | | | | | |
| ○ | ○ | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|----------------------------------|------|---|---|---|---|---|
| 種目 | 英 語 | 書名 | あかね書房の学習えほんえいごえほん ぞうさんがっこうにいく | 発行者名 | あかね書房 | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親しみやすいキャラクターと学校生活をテーマに、挨拶や初歩の英会話などの基礎的な事項を学習できる内容となっている。 ・ 学校生活での活動場面を採り上げており、英語を通して様々な体験活動を促すような内容となっている。 ・ 単語と文が強調され区別がはっきりしており、日常英会話に役立つ内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ページごとに場面とテーマが設定され、見開きで内容が簡潔にまとめられており、分量も適切である。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英単語の発音も片仮名で表記され、アクセントの部分には太字で強調した字体を用いるなど工夫されており、生徒が理解しやすいよう配慮されている。 ・ 生徒自身の学校生活と関連させ、学習した内容を活用したり、発展させたりすることができる。 ・ 文章表記が平易であり、生徒が自分で読み進めることができる内容である。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚手の紙を使用し、扱いやすく製本されている。 ・ 挿絵のタッチも柔らかく親しみがあり、生徒の興味・関心を喚起しやすい。 <p>(総 評)</p> <p>テーマが明確で、学習内容が整理されている。挨拶や初歩の英会話など基礎内容を身近なものや場面と関連させながら、効果的に学習を展開することができる。色彩も良く、生徒の興味・関心を喚起ことができ、導入しやすい内容になっている。</p> <p>比較的理解の早い生徒には一部使用できる。</p> | | | | | | | | |
| | | | | | <table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> </tr> </table> | B | A | △ | ○ |
| B | A | | | | | | | | |
| △ | ○ | | | | | | | | |

資料 文部科学省著作教科書

- ことば ☆
ことば ☆☆
ことば ☆☆☆
国語 ☆☆☆☆
- さんすう ☆
さんすう ☆☆ (1)
さんすう ☆☆ (2)
さんすう ☆☆☆
数学 ☆☆☆☆
- おんがく ☆
おんがく ☆☆
おんがく ☆☆☆
音楽 ☆☆☆☆

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|--------------------------------|------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | 文部科学省著作教科書（国語C-111） こくご ☆ | 発行者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・低学年の児童が好む動物や乗り物の絵が色彩豊かに大きく描かれており、絵をきっかけに言葉を発したり、同じように動作をしたくなるような内容で構成されている。</p> <p>(2) ・絵を見て自由に話す内容から、次第に教師の読み聞かせを通して言葉に興味を持ったり、音の響きにリズムを感じたり、楽しみながら言葉に触れることができる組織と配列になっている。</p> <p>(3) ・体験を通して学ぶことができるように、生活に結びついた分かりやすい場面の絵が多用されている。教師や友達と言葉を発したり、共に活動したりする中で、言葉を獲得できるように工夫されている。</p> <p>(4) ・色彩は鮮やかで紙質が柔らかいことから、思い思いに好きなページをめくって見ることができる表現と体裁になっている。</p> <p>(総評) 特別支援学校（知的障害）小学部低学年用に編集されており、教師や友達とやりとりを楽しむことを基本とした内容となっている。このことから読み聞かせや体験を通して、自分なりのペースで言葉の世界を広げることが可能な構成となっている。</p> <table border="1" data-bbox="1147 981 1441 1084"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | 文部科学省著作教科書（国語C-112） こくご ☆ ☆ | 発行者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・日常の生活場面を多く採り上げている。挿絵を頼りに「表現」と「理解」との関連を図りながら言語能力を高めることができる内容になっている。</p> <p>(2) ・家庭生活と学校生活を密接に関連する構成で、文字や言葉が段階的に学習できるように組織されている。</p> <p>(3) ・前半は「こくご☆」の流れを汲み、劇あそびやお話作りなどで十分に言葉の世界を楽しむ内容で構成され、後半は短い言葉を平仮名と結びつけて捉えられるようにすることで、平仮名の基礎を学ぶことができる。</p> <p>(4) ・挿絵、色彩、文字の大きさ、紙質ともに良い。</p> <p>(総評) 特別支援学校（知的障害）小学部中学部用に編集されており、自由な言葉遊びからイメージしたことや言葉を平仮名に結び付けられるようにし、読み書きの基礎を学ぶことができるように工夫されている。</p> <table border="1" data-bbox="1147 1883 1441 1986"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ◎ | ○ | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--|----|--------------------------------|------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種目 | 国語 | 書名 | 文部科学省著作教科書（国語C-113） こくご ☆☆☆ | 発行者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・児童の生活に関わる内容が採り上げられている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の関連を図りながら、言語能力を高めることができる。</p> <p>(2) ・採り上げられている教材の分量や区分も適切である。平仮名、片仮名のほか、初歩的な漢字を読んだり書いたりする力も高められるように配列されている。</p> <p>(3) ・学校生活の場面を取り上げながら、自己紹介や自分がしたことを話したり友達の話の聞いたりする活動を通して、言葉をやりとりするコミュニケーションの楽しさを味わえる内容になっている。</p> <p>(4) ・色彩が豊かで、絵本のようにページをめくることが楽しみになる表現と構成が工夫されている。平仮名や片仮名が分からなくても絵を手掛かりに意味が分かることから、平仮名や片仮名にも親しみが持てる構成が工夫されている。</p> <p>(総評) 特別支援学校（知的障害）小学部高学年用に編集されており、「こくご☆☆」を受け、発展的に言語能力が高められるように工夫されている。遊びや体験を通して学習内容に迫れるように構成されていることから、個々の実態に対応しながら学習できる内容である。平仮名や片仮名、漢字や短文等、書く活動にも重点が置かれていることから、高学年での使用が適している。</p> <table border="1" data-bbox="1150 1032 1444 1137"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種目 | 国語 | 書名 | 文部科学省著作教科書（国語C-711） 国語 ☆☆☆☆ | 発行者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評価 | <p>(1) ・生徒がよりよい社会生活を送る上で大切な内容が採り上げられている。学習した内容を日常生活に生かしながら、言語能力に加え、社会生活に必要な力を高めることができる。</p> <p>(2) ・小学部までに学習した基礎的な文字や言葉の獲得をもとに意思の表出、他者との関わりに必要な力が身に付くように構成されている。</p> <p>(3) ・体験的な学習につながる内容が多く、他の領域・教科においても発展的に取り扱うことができるように配慮されている。</p> <p>(4) ・色彩が豊かである。また、より実際の生活場面に即した挿絵が示され、文字だけでは理解が難しい内容も手掛かりを得て考えを深めることができるように表現されている。</p> <p>(総評) 特別支援学校（知的障害）中学校用として編集されており、「こくご☆☆☆」を受け、社会参加するうえで必要となる生活能力が高められるように、読む・書く・聞く・話すの四領域がバランス良く採り上げられている。</p> <table border="1" data-bbox="1139 1935 1461 2027"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ | | |
| B | A | | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|----|-------------------------------|------|------|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 | 文部科学省著作教科書（算数C-111） さんすう ☆ | 発行者名 | 教育出版 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活場面を採り上げることで体験活動への興味を促し、体験を通して数・量・形などの基礎的概念を習得できるように配列された内容である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な体験を通して考える内容から机上で考える内容へと系統的に配列され、さらに学習した内容が生活場面に活かせるように組織されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩豊かな見開きの絵が体験活動への興味関心を喚起するものとなり、自然な流れの中で学習に入り込める内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 頁をめくると絵に動きや変化が出るよう工夫されており、楽しみながら活用できる表現と体裁である。 <p>(総評)</p> <p>特別支援学校小学部知的障害者用として編集されており、活動を通して数や量の基礎的な概念が身に付くように、ある程度の実態の幅に応じ幅広く展開できるように配慮されている。</p> | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|--|----|------------------------------------|------|------|---|---|---|---|---|
| 種目 | 算数 | 書名 | 文部科学省著作教科書（算数C-112） さんすう ☆☆ (1) | 発行者名 | 教育出版 | | | | | |
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の絵が多用され、親しみを持って考えられるように工夫されている。具体物を数えるときにおはじきを置いて数える方法が絵で示され、自力解決を促すように記述されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字と半具体物を結び付ける学習内容を多く取り上げ、数量の基礎的な概念が持てるように組織されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 10までの数量について、順序数、合成と分解など数を多様な視点で捉えられることができる内容になっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が多用されており親しみやすい。見開きで一つの場面を示したり、繰り返し考えたりすることができるように頁ごとに場面が示されたりしており、変化のある表現や体裁になっている。 <p>(総評)</p> <p>身近なものや動物の絵や写真を多用することで、児童が数を数えることに自然と引き込まれるように配慮してある。具体物を半具体物や数字カードに置き換えて考えられるようにするための流れが系統的に配列されており中学年に適した内容である。</p> | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>△</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | △ | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|----|----|-----------------------------------|------|------|
| 種目 | 算数 | 書名 | 文部科学省著作教科書（算数C－113） さんすう ☆☆（2） | 発行者名 | 教育出版 |
|----|----|----|-----------------------------------|------|------|

| | | | | | | | | | | |
|----|--|---|--|---|--|---|---|---|---|---|
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活場面を想起しやすい躍動感のある明るい絵が、興味関心を喚起する内容となっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 量、形、時間、暦や金銭などが身近な生活場面や道具と関連付けて示されていることから、生活の流れの中で学習しやすい組織、配列となっている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一目で違いに気がつく分かりやすい絵が示されており、課題意識を明確に持たせることに配慮された内容となっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵や写真だけでなく触って確かめることのできる内容が盛り込まれ、興味関心を引き出し、多様な感覚を活用して考えることができる体裁となっている。 <p>(総評)</p> <p>馴染み深い生活場面を取り上げ、大小や長短、形や順序などの概念を親しみやすく考えられるように配慮されている。違いや仲間が明確に分かるような絵や写真が用いられていることから、何を問われているかが分かりやすい表現が工夫されている。</p> | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> <td>△</td> </tr> </table> | | 低 | 中 | 高 | ○ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | △ | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|----|----|---------------------------------|------|------|
| 種目 | 算数 | 書名 | 文部科学省著作教科書（算数C－114） さんすう ☆☆☆ | 発行者名 | 教育出版 |
|----|----|----|---------------------------------|------|------|

| | | | | | | | | | | |
|----|--|---|--|---|--|---|---|---|---|---|
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 数をまとまりで捉えたり、足し算や引き算、時刻や金銭の読み方が丁寧に扱われ、実生活で活用できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体物を半具体物やドットに置き換える学習を繰り返し、イメージを持ちながら念頭操作ができるように組織、配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の生活場面を素材とした内容が多い。足し算や引き算では数の動きを矢印で表現していることから、合わせる、引くといった意味が理解できるように配慮されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 明るい絵や写真と透明シートの活用により、答えを考えようとする意欲を引き出しやすい体裁になっている。 <p>(総評)</p> <p>数量、時間、図計、空間と多岐にわたる概念の基礎的な内容を日常生活に即して考えられるように配慮されている。日常生活に即して考え、考えたことを再び日常生活で生かすことができるように配慮されている。</p> | | | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | 低 | 中 | 高 | △ | ○ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | |
| △ | ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|---|--------|--------------------------------|------------------|------|---|---|---|---|
| 種 目 | 数 学 | 書 名 | 文部科学省著作教科書（算数C-711） 数学 ☆☆☆☆ | 発 行 者 名 | 教育出版 | | | | |
| 評 価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数を10のまとまりで捉えたり，位取りを意識できるように構成され，数を多面的に捉えられるような内容で構成されている。実生活で必要とされる計算機の活用等，実務的な内容が盛り込まれている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数量や図形などに関する初歩的なことの理解を日常生活の中で実際に活用できるようにしたり，実際に使おうとしたりする意識が持てるように配列されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加法，減法，乗法，除法の意味が理解できるような図解が具体的で，興味深い絵をとおして，活動場면을イメージしながら学習できる内容になっており，生活の中で生かせるようになっている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい絵や写真と透明シートの活用により，答えを考えようとする意欲を引き出しやすい体裁になっている。 <p>(総 評)</p> <p>数量や図形などに関する初歩的な学習内容を，日常生活の中で実際に活用することができるように，具体的場面がイメージしやすい絵を多用し，課題解決に向かう気持ちを喚起する内容構成になっている。</p> <table border="1" data-bbox="1010 960 1334 1052" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">A</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ |
| B | A | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | |

| | | | | | |
|----|----|----|-------------------------------|------|------|
| 種目 | 音楽 | 書名 | 文部科学省著作教科書（音楽C-111） おんがく ☆ | 発行者名 | 東京書籍 |
|----|----|----|-------------------------------|------|------|

| | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊びや生活，行事に関連した親しみやすい曲が豊富に取り上げられており，生活の様々な場面で活用できるよう配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の心身の発達段階を考慮して，日常の生活や季節，行事と関連した曲を採り上げ，配列の仕方にも配慮がなされている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近で楽しい挿絵が多いので，児童が興味・関心を持ちながら学習することができる。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩がきれいであり，印刷も鮮明である。紙質や体裁も良い。 <p>(総評)</p> <p>遊びや生活の中で音楽に親しませるような内容が多く盛り込まれており，低学年の使用に適している。中学年には一部使用できる。</p> | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </table> | 低 | 中 | 高 | ◎ | ○ | △ |
| | 低 | 中 | 高 | | | | | |
| ◎ | ○ | △ | | | | | | |

| | | | | | |
|----|----|----|--------------------------------|------|------|
| 種目 | 音楽 | 書名 | 文部科学省著作教科書（音楽C-112） おんがく ☆☆ | 発行者名 | 東京書籍 |
|----|----|----|--------------------------------|------|------|

| | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 評価 | <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活，行事，季節に関する身近で親しみやすい曲が採り上げられており，日常生活の中で発展的に学習できるように配慮されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 簡単な旋律や繰り返しのリズムなどの表現を通して，音楽に対する興味や関心が高められるように工夫されている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情景や曲想を想起しやすいように，挿絵や写真が効果的に提示されている。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩がおおむねきれいであり，印刷も鮮明である。紙質，製本の体裁も良い。 <p>(総評)</p> <p>音楽への興味や関心を高め，生活の中で発展的に結び付けることができる内容を意図的に採り上げており，中学年の使用に適している。高学年は一部使用できる。</p> | <table border="1"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table> | 低 | 中 | 高 | △ | ◎ | ○ |
| | 低 | 中 | 高 | | | | | |
| △ | ◎ | ○ | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--------|---|--------|---------------------------------|----------|------|---|---|---|---|---|---|
| 種 目 | 音 楽 | 書 名 | 文部科学省著作教科書（音楽C－113） おんがく ☆☆☆ | 発行 者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1) ・ 曲や楽器に広く慣れ親しめるような内容が採り上げられている。日常の生活の中で幅広く音楽に親しむことができるような楽曲が採り上げられ、生活経験を豊かにすることができるように配慮されている。</p> <p>(2) ・ 感受性を豊かにし、表現力を伸ばすことができるように表現活動と鑑賞の学習が効果的に組み合わせられている。</p> <p>(3) ・ 情景や曲のイメージを思い浮かべることができるように、挿絵や写真が効果的に配列されている。</p> <p>(4) ・ 色彩が鮮やかで見やすい。紙質もよく、装丁もしっかりしている。</p> <p>(総 評) 音楽経験を豊かにする内容が多く採り上げられており、音楽とともに明るくおいしいのある生活を送ることができるように配慮されている。高学年の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1149 913 1444 1019"> <tr> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>△</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | 低 | 中 | 高 | △ | △ | ◎ |
| 低 | 中 | 高 | | | | | | | | | |
| △ | △ | ◎ | | | | | | | | | |
| 種 目 | 音 楽 | 書 名 | 文部科学省著作教科書（音楽C－711） 音楽 ☆☆☆☆ | 発行 者名 | 東京書籍 | | | | | | |
| 評 価 | <p>(1) ・ 世界各国で親しまれている曲や楽器に関する内容が採り上げられている。様々なジャンルの内容が提示されており、日常の生活を豊かにすることへの配慮がなされている。</p> <p>(2) ・ 音楽を作ることへの興味、関心を持たせる内容が採り上げられている。音楽を通して日常生活を豊かにしていくという配慮がされている。</p> <p>(3) ・ 情景や曲想を想起しやすいように挿絵や写真が多用され、工夫して配列されている。</p> <p>(4) ・ 色彩がおおむねきれいであり、印刷も鮮明である。紙質や体裁も良い。</p> <p>(総 評) 世界中の様々なジャンルの曲が採り上げられており、音楽経験を豊かに広げるための配慮がされている。中学生の使用に適している。</p> <table border="1" data-bbox="1149 1729 1471 1821"> <tr> <td>B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table> | | | | | B | A | ○ | ◎ | | |
| B | A | | | | | | | | | | |
| ○ | ◎ | | | | | | | | | | |

